

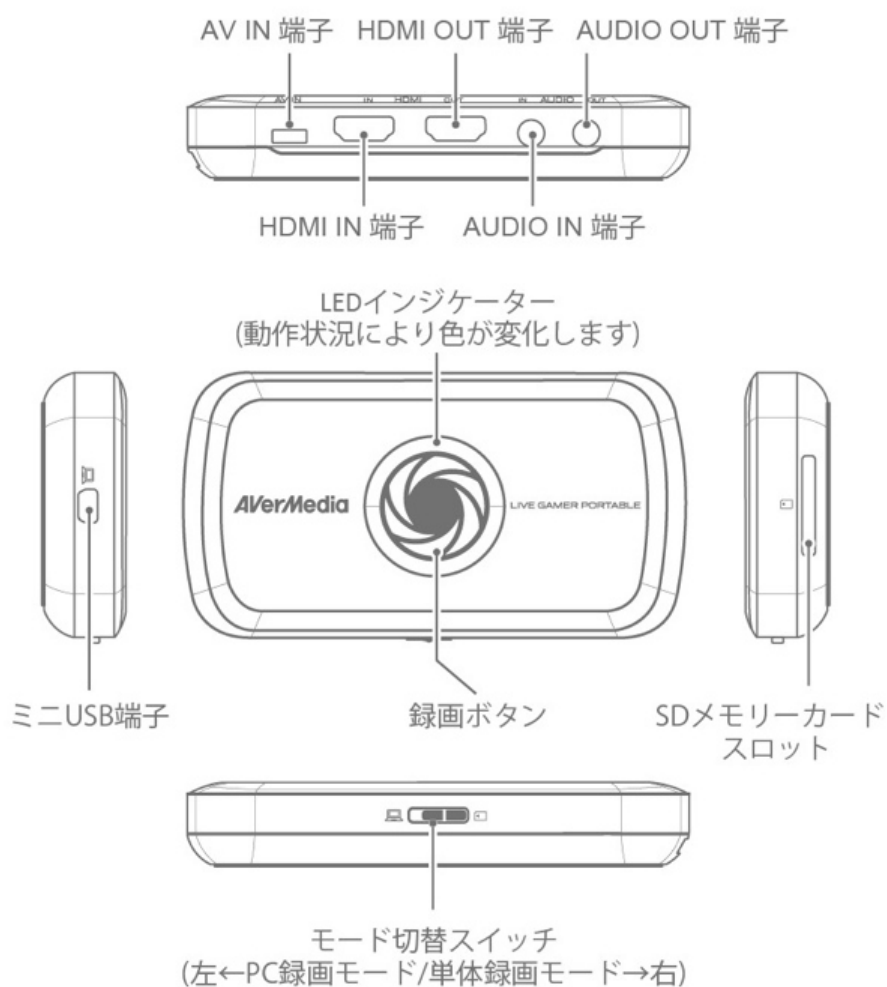
目次

第1章	02	パッケージ内容
第2章	02	本体各部の名称
第3章	03	LEDインジケーター（状態ランプ）の色と動作状況
第4章		機器との接続：PC録画モード
	04	機器との接続
	04	アプリケーションのセットアップ
	06	ゲーム機、PCなどを接続する場合
	07	現在のPCを接続する場合
	08	コピーガード、機器との接続について
第5章		機器との接続：単体録画モード
	10	機器との接続
	11	ゲーム機、PCなどを接続する場合
	12	単体録画モードの設定
第6章		RECentralの使い方
	13	メイン画面の見方
	14	録画/ライブ配信ウィンドウの見方
		【録画モード】
	15	録画の手順
	16	録画設定：初心者向け
	17	録画設定：中級者向け
	24	録画設定：上級者向け
	26	タイムシフト機能
		【ライブ配信モード】
	27	ライブ配信の手順
	28	配信サービスのアカウント設定 (ニコニコ生放送 / Twitch / YouTube Live / Ustream)
	39	一般設定 (言語設定 / iOSデバイス録画設定 / バージョン情報)
第7章		XSplit Broadcasterの使い方
	40	XSplit プレミアムギフトカードの登録
	41	XSplit Broadcasterの設定・使用
第8章	47	使用上のご注意

1. パッケージ内容

1	AVT-C875本体	6	3.5mmオーディオケーブル
2	ミニUSB 2.0ケーブル	7	ポータブルバッグ
3	HDMIケーブル	8	クイックガイド
4	AV IN - コンポーネント AV 変換ケーブル	9	XSplritプレミアム ギフトカード
5	PlayStation3専用ケーブル (AV MULTI OUT 【PS3側】 - AV IN 【AVT-C875本体側】)		

2. 本体各部の名称



3. LEDインジケーター（状態ランプ）の色と動作状況

動作状況	PC録画モード	単体録画モード
本体起動中	青い光が時計回り	赤い光が時計回り
待機	全体が青く光る (PCはAVT-C875を 認識しています)	全体が赤く光る
RECentral 起動中	青い光がすばやく 時計回り	—
録画中	赤くゆっくり点滅	赤くゆっくり点滅
ライブ配信中	青くゆっくり点滅	—
警告	赤くすばやく点滅	
エラー	青と赤が交互にすばやく点滅	

4-1. 機器との接続：PC録画モード

■ 機器との接続

モード切替スイッチを左にスライドすると「PC録画モード」が選択されます。
付属のミニUSB 2.0ケーブルでPCと接続し、専用ソフト「AVerMedia RECentral」（もしくは「XSplit Broadcaster」）を起動してからパソコンに録画・ライブ配信を行います。

AVT-C875のHDMI IN端子、AV IN端子のいずれかと、録画・ライブ配信する機器（ゲーム機・iOSデバイス・パソコン、現在のPCなど）の映像/音声出力を接続してください。同時につなげられる機器は、HDMI入力、AV IN入力のいずれか1台までです。パソコンを接続する場合、他のパソコンはもちろん、現在のPC（録画・ライブ配信を行っているパソコン）を録画・ライブ配信することも可能です。

※詳しい使用・設定方法は、[AVT-C875の製品ページのQ&A](#)、

もしくは下記のサイトをご参照することをお勧めします：

<http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/387.html>

■ アプリケーションのセットアップ

Step 1.

AVT-C875を付属のUSB 2.0ケーブルでPCと接続します。

※USBハブの使用は避けてください。

Step 2.

[AVerMedia公式サイト](http://www.avermedia.co.jp/download/index.html)（<http://www.avermedia.co.jp/download/index.html>）にアクセスし、AVT-C875 キャプチャーデバイスの専用ソフト「AVerMedia RECentral（Windows版）」及びドライバー（Windows版）の最新バージョンをダウンロードしてください。ダウンロードが完了したら、アイコンをダブルクリックしてインストーラーを立ち上げ、「AVerMedia RECentralをインストールします」を選んで、画面の指示に従ってインストールを進めてください。ドライバー/ソフトが正しくインストールされると、AVT-C875のLEDインジケーター（状態ランプ）の色は全体が青く光る待機状態になります。

Step 3.

スタート画面デスクトップに表示される「AVerMedia RECentra」もしくは「XSplit Broadcaster」を起動して、本製品を設定してから、録画・ライブ配信を行います。

※XSplit Broadcasterを使用する場合は、[XSplitの公式サイト](#)までソフトをダウンロード・インストールしてください。

XSPlitにつきましては、詳しくは本書のページ40~46を参照、
もしくは下記のサイトをご参照することをお薦めします：

<http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/299.html>

http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/371.html#id_57ae44fd

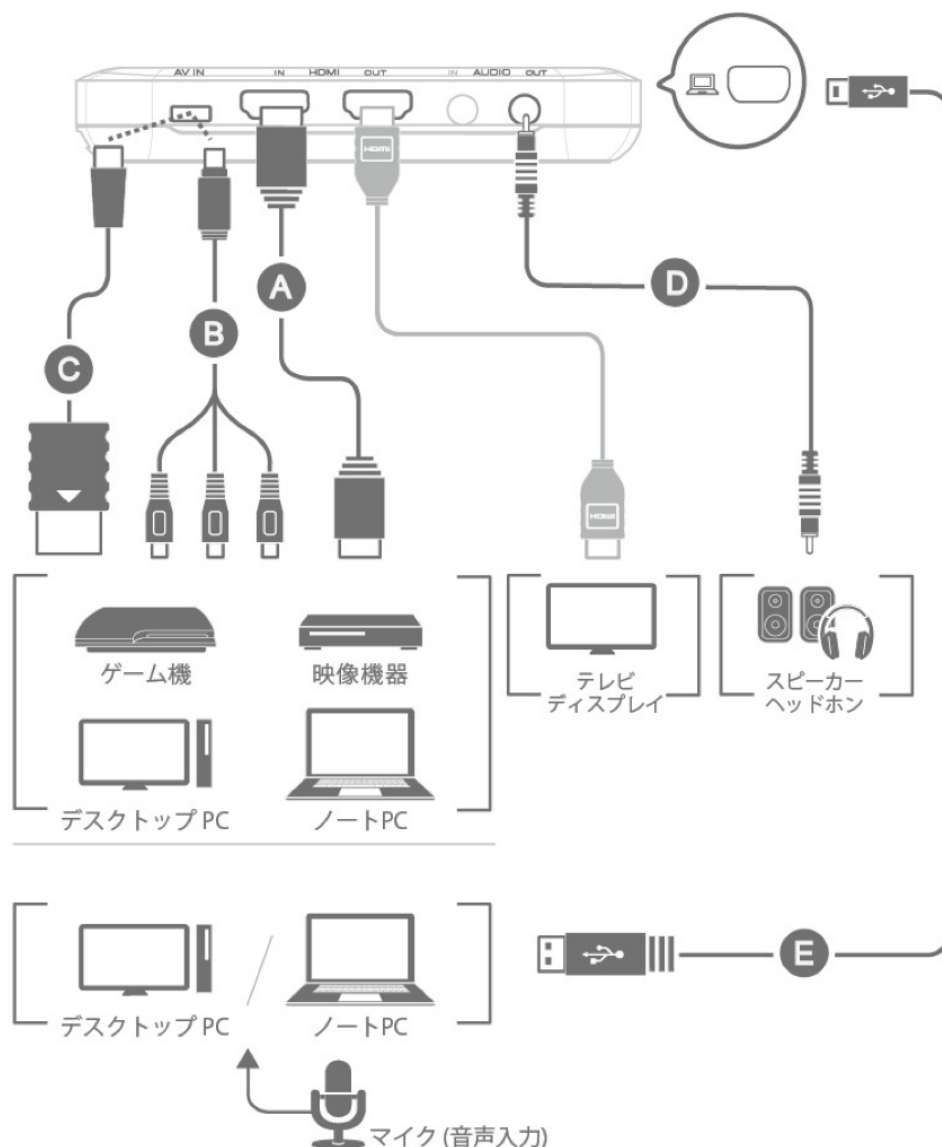
※もしAVT-C875の状態ランプの色が「全体が青く光る」にならない場合は、
WindowsがAVT-C875をまだ認識していない、あるいはドライバーのインストールが
不完全ということです。Windowsのコントロールパネルから【プログラムと機能】
と【デバイスマネージャー】でAVT-C875の動作状態を確認してください。

※もしくは、Windowsを一度再起動してから、AVT-C875に接続したUSB 2.0ケーブル
を抜いてから、PCのUSB 2.0ポートの奥までしっかり差し込んで再試行してください
(USB 2.0ケーブルの挿し込みが浅いとPCはAVT-C875を正しく認識しません)。

■ アプリケーションの削除

Windowsのコントロールパネルから【プログラムと機能】を起動して、AVT-C875
関連のソフト（AVerMedia RECentral）及びドライバー、XSPlit Broadcasterを
ダブルクリックしてアンインストールします。

4-2. (PC録画モード) ゲーム機、PCなどを接続する場合



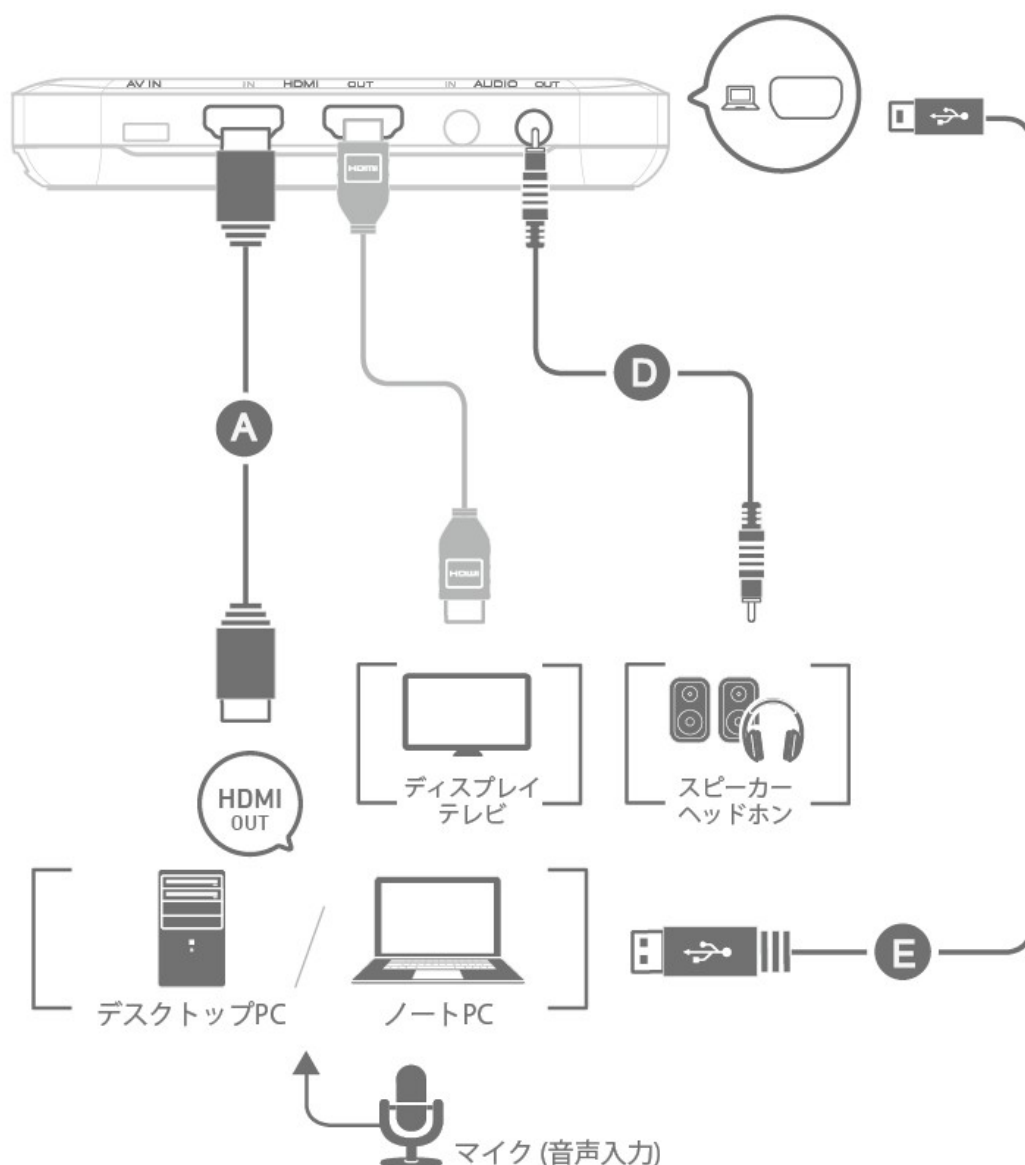
【使用するケーブル】

A	HDMIケーブル	D	3.5mmオーディオケーブル
B	AV IN - コンポーネント AV 変換ケーブル	E	ミニUSB 2.0ケーブル
C	PlayStation3専用ケーブル		

※ ご注意：

コピーガードにより映像の表示・録画・ライブ配信ができない場合があります。
(HDCP、マイクロビジョンなど)

4-3. (PC録画モード) 現在のPCを接続する場合



【使用するケーブル】

A	HDMIケーブル
D	3.5mmオーディオケーブル
E	ミニUSB 2.0ケーブル

※ ご注意：

HDMIで接続した場合、HDCP制限により映像の表示・録画・ライブ配信ができない場合があります。

【コピーガードについて】

- ・本製品はHDCP非対応の製品のため、HDMIケーブルで接続する際は、HDCP（不正コピーを防止する著作権保護技術）制限により、録画・ライブ配信ができない場合があります。
- ・PS3・映像機器（ビデオカメラ、デジカメ、BD/DVDプレイヤー）を接続する場合は、HDMIから出力されたコンテンツはHDCPがかけられているため、録画・ライブ配信はできません。また、各機器の仕様制限により、接続機器の画面の表示ができない、異常表示の場合もあります。
- ・コンポーネントケーブルで接続する場合は、コンテンツはコピーガードがかかっている場合は録画・ライブ配信ができない場合もあります。
- ・ご自身が権利を有するもの、または著作権者の許諾を得た素材で利用して下さい。本製品を使用して録画したデータを、私的な目的以外で著作権や他の権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは、著作権や国際条約により禁止されています。
- ・本製品の使用によって生じるあらゆる直接的・間接的損害に関して、AVerMedia Technologiesは一切の責任を負いません。
- ・記載されているすべての商標は各社の登録商標または商標です。

【機器との接続について】

- ・パソコンの画面をAVT-C875の入力信号として出力する際、画面設定を複製にしないとパソコンの画面が真っ黒あるいは拡張画面となる可能性があります。
※詳しい使用・設定方法：[AVT-C875の製品ページのQ&A](#)
- ・iPhone / iPad / iPod touch（以下、「iOSデバイス」）を録画・ライブ配信する場合iOSデバイスの仕様上、RECentralの「HDCP検出機能」をoffにする必要があります。なお、「HDCP検出機能」をoffにしても著作権保護されたコンテンツを録画・配信できません。あらかじめ承知おきください。詳しくは[AVT-C875の製品ページのQ&A](#)、若しくは操作・設定内容を参照することをおすすめです。（[PDFで表示](#)）
- ・PS4からキャプチャーする際、必ずPS4の「システムソフトウェア バージョン1.70」以降にアップデートしてから、PS4側で「設定」→「システム」→「HDCPを有効にする」のチェックを外してください。（但し、BD/DVDなどを録画ができません。）
- ・PS3の画面を録画・ライブ配信する際、HDMIから出力されたコンテンツはHDCPがかけられているため、本製品付属の「PS3専用ケーブル」もしくは「コンポーネント変換ケーブル」（別途、PS3用のコンポーネントケーブルの準備が必要）をご利用下さい。
- ・ゲーム機の設定方法は下記のサイトをご参照することをお勧めします：
<http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/321.html>
- ・各ゲーム機の接続方法は、下記の弊社海外サイトのAVT-C875の「Tutorial」ページでご参照することをお勧めします：
http://gamerzone.avermedia.com/game_capture/live_gamer_portable

- ・ゲーム機側の映像出力設定/出力解像度が正しく設定されていない場合は、RECentralで映像を表示できない、HDMI OUTからのテレビ・モニターが出力されない可能性がありますので、ゲーム機の映像出力設定・解像度を改めて設定・チェックして下さい。
- ・若しくは、ソース機器（ゲーム機など）側の出力設定が正しく設定されていても、RECentralで映像が表示されない（No Signal）、HDMI OUTからのテレビ・モニターが出力されない場合は、下記のような方法で試してください：
 1. 別の映像ケーブルに交換して再試行します。
注意：安価なケーブルを使用すると、正常に使用できないかノイズが発生する場合があります。
 2. 別のソース機器に交換して再試行します。
 3. 接続する映像ケーブルを全て外して、再度接続して試します。
 4. AVT-C875のドライバー、RECentralを一度アンインストールして、PCを再起動してから、再度AVT-C875のドライバー、RECentralの最新バージョンをインストールしてから、RECentralを起動して再試行します。
 5. ソース機器の出力解像度を1080p以下（1080i/720p）に設定して再試行します。
 6. ご使用のテレビ・モニターが1080pに対応できない可能性もありますので、他のテレビ・モニターを使って再試行してください。
- ・AVT-C875の仕様制限の原因で、PS2/PS1/PSPなどの古いゲームの解像度が低すぎる（解像度は480以下）/対応しない場合は、映像の表示（ソフト、パススルー）ができない（黒い画面 / No Signal）、もしくは録画・ライブ配信ができない可能性があります。
- ・PSP、スマホ/タブレットなどの機器との接続・録画では、出力映像画面サイズに制限があるため、黒枠が必ず発生します。AVT-C875側は仕様により、黒枠を除去・調整する機能を搭載しておりませんので、ご了承ください。
- ・ご使用のソース機器（ゲーム機など）、音声機器・マイクの仕様により、対応できない可能性もあります。
- ・他社製の映像変換コンバーター（コンポジット→HDMI、コンポジット→コンポーネント、コンポーネント→HDMI、HDMI→コンポーネントなど）、スプリッター/分配器を使用する場合は、ご使用のコンバーター・スプリッターの回路仕様などによりAVT-C875の対応解像度が合っても対応できない可能性があります。
- ・本製品使用中（録画・ライブ配信など）にUSB 2.0 ケーブルの抜き差しを行わないでください。故障の原因となります。
- ・大切なシーンを録画される場合は、事前に試し録りするなど、機器が正しく動作することを確認してからご利用ください。

5-1. 機器との接続：単体録画モード

■ 機器との接続

モード切替スイッチを右にスライドすると「単体録画モード」が選択されます。録画する機器の映像出力と接続し、SDメモリーカードを入れてから、本体の録画ボタンを押すと、AVT-C875本体内のSDメモリーカードに動画を保存します。

(録画手順：

本体の録画ボタンを押して録画を開始します →

録画を終える場合は、本体の録画ボタンを再度押します。)

AVT-C875のHDMI IN端子、AV IN端子のいずれかと、録画する機器の映像出力を接続してください。同時に接続できる機器は、HDMI入力、AV IN入力のいずれかに1台までです。

単体録画モードの録画品質の設定には専用設定ソフト「AVerMedia PC-Free Utility」を使用します。「AVerMedia PC-Free Utility」を行う場合は、モード切替スイッチを「PC録画モード」に切り替えて、AVT-C875本体をパソコンにUSBで接続し、スタート画面やデスクトップに表示される「AVerMedia PC-Free Utility」を開いて設定を変更してください(→12ページを参照)。

※使用するSDメモリーカードはSDHC Class 10以上使用推奨、ファイルシステムはFAT32のみ対応です。

※家庭用ゲーム機以外の機器を接続・録画する場合は、対応しない可能性があります。

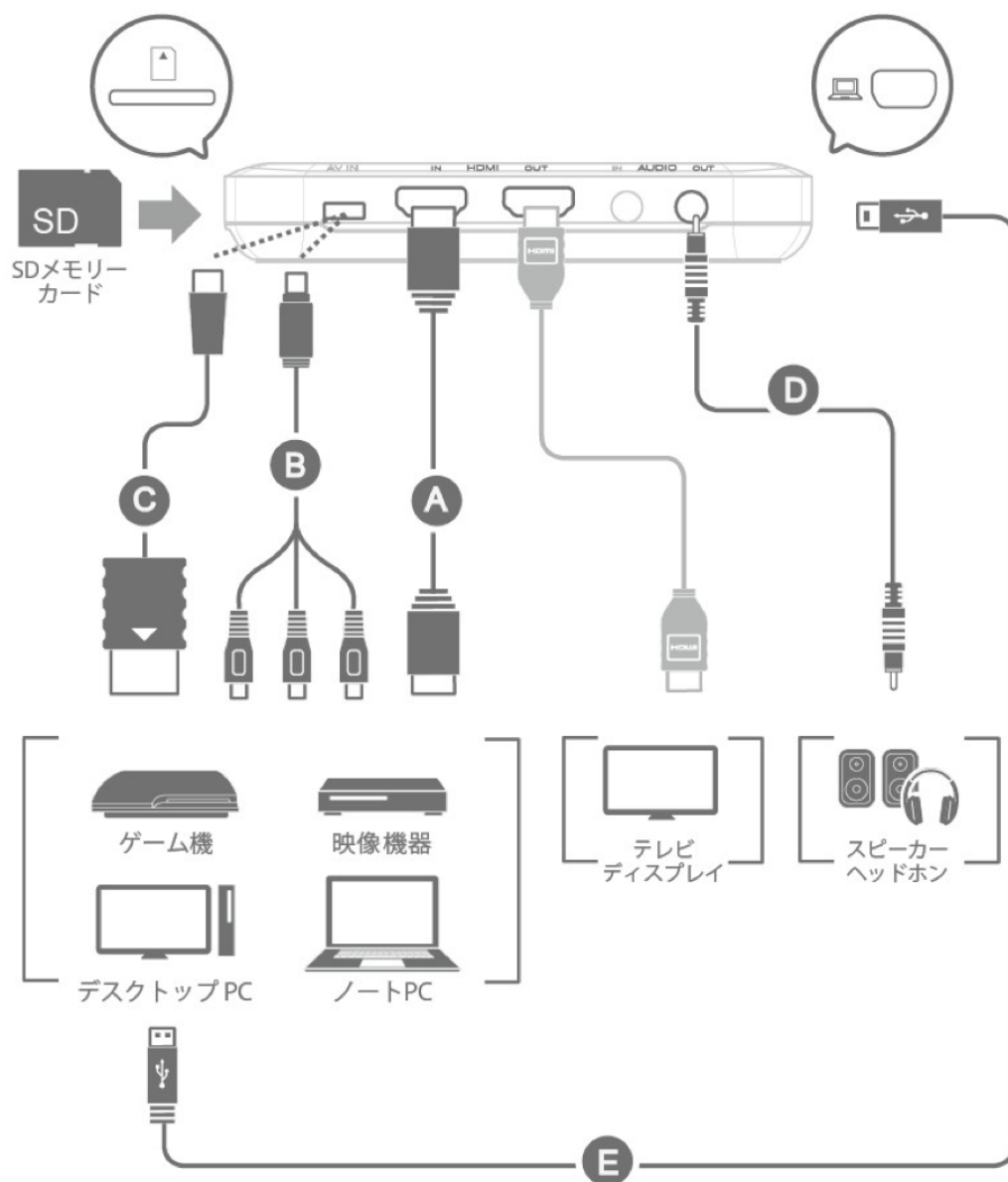
※単体録画モードでは、パソコンと接続したUSBケーブルでAVT-C875本体に給電を行うことをお勧めします。パソコン以外のソース機器/ACアダプターなどが不安定にUSBへ給電する影響で、本製品が正常に動作しなくなり、入力機器が録画の動作を完了しても録画ファイルがOKBとなり録画がされていない場合があります。

※詳しい使用・設定方法は、[AVT-C875の製品ページのQ&A](#)、

もしくは下記のサイトをご参照することをお勧めします：

<http://www.l8.atwiki.jp/live2ch/pages/387.html>

5-2. (単体録画モード) ゲーム機、PCなどを接続する場合



【使用するケーブル】

A	HDMIケーブル	D	3.5mmオーディオケーブル
B	AV IN - コンポーネント AV 変換ケーブル	E	ミニUSB 2.0ケーブル
C	PlayStation3専用ケーブル		

※ ご注意：

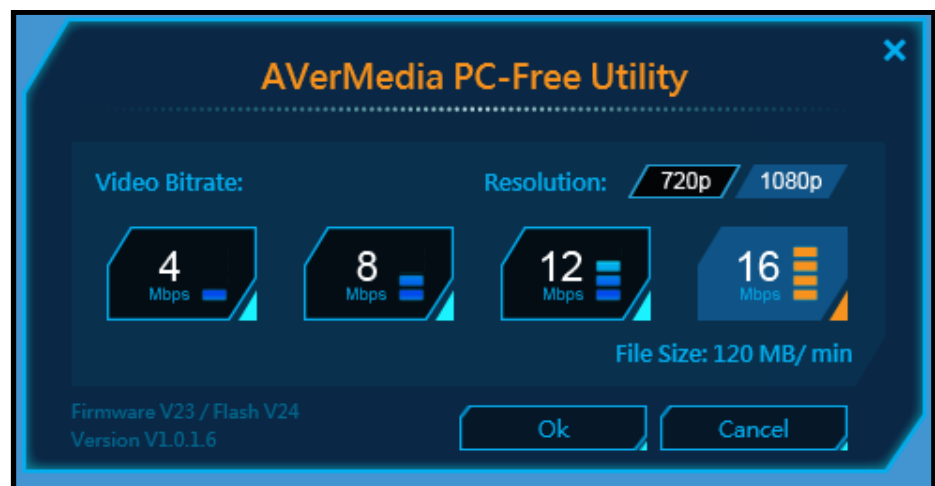
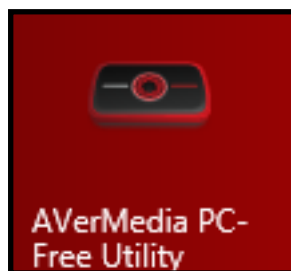
コピーガードにより映像の表示・録画・ライブ配信ができない場合があります。
(HDCP、マイクロビジョンなど)

5-3. 単体録画モードの設定 (AVerMedia PC-Free Utility)

■ 単体録画モードの設定

単体録画モードの録画品質の設定には「AVerMedia PC-Free Utility」を使用します。AVT-C875本体をパソコンにUSBで接続し、スタート画面もしくはデスクトップに表示される「AVerMedia PC-Free Utility」を開いて設定を変更してください。「Resolution（解像度）」と「Video Bitrate（ビデオビットレート）」を選択し、「OK」を選んで設定終了です。（ウインドウの右下に表示される、動画1分あたりのデータ容量を参考に設定してください。）

【画面の見方】



・ビデオビットレート：

4 Mbps / 8 Mbps / 12 Mbps / 16 Mbps
(高 ← 圧縮率 → 低)

・解像度：

720p / 1080p

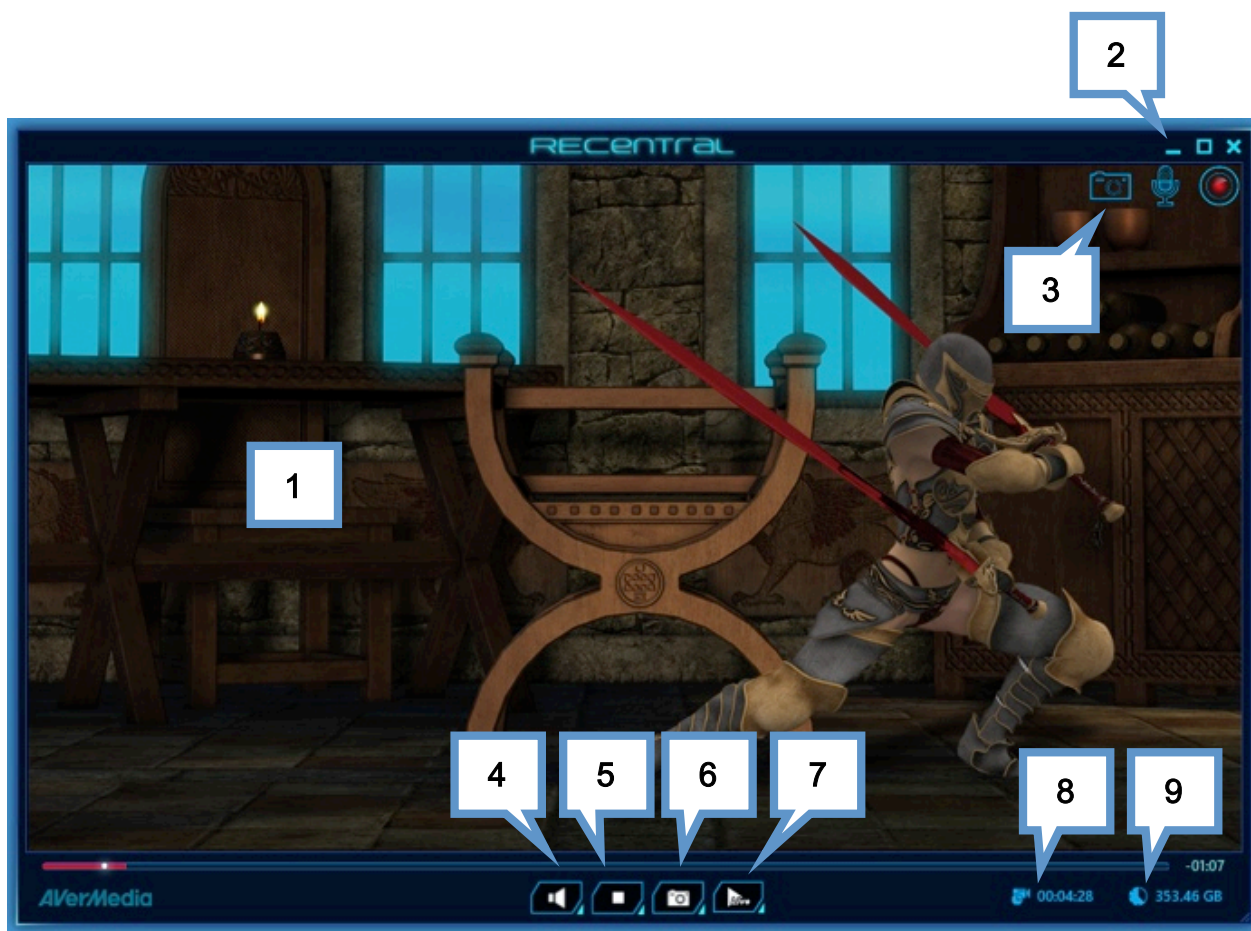
6. RECentralの使い方

6-1. メイン画面の見方



- ① 最新情報：AVerMediaの最新情報などを表示します
- ② 録画モード：録画の設定をします（→15~26ページ）
- ③ ライブ配信モード：ライブ配信の設定をします（→27~36ページ）
- ④ 保存フォルダ：撮影したファイルの保存フォルダを開きます
- ⑤ AVerMedia公式サイトのニュースページなどを表示します
- ⑥ AVerMediaの機器が複数ある場合、ここから切り替えられます
- ⑦ 一般設定の画面を開きます（→37ページ）
- ⑧ このウィンドウをタスクバーに収納します
- ⑨ RECentralを終了します

6-2. 録画/ライブ配信ウィンドウの見方



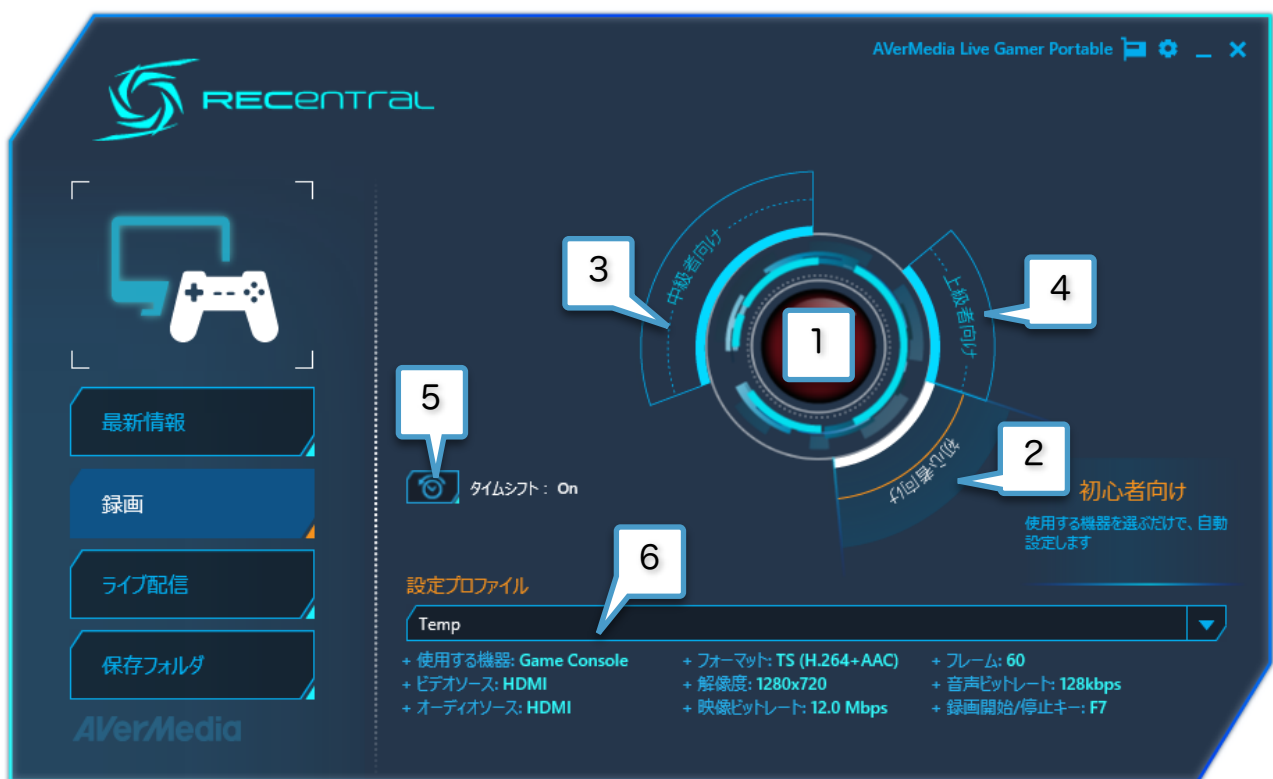
- ① 録画/ライブ配信する画面を表示します
- ② このウィンドウをタスクバーに収納します
フルスクリーン表示に切り替えます
このウィンドウを閉じてメイン画面に戻ります
- ③ 現在の状態をアイコンで表示します
(一般設定で表示のオン/オフが切り替えられます)
() : スタンバイ中 (マイク) : マイク ON
(赤) : 録画中 (カメラ) : スナップショット撮影中
(青) : ライブ配信中 (HDD) : HDD (ハードディスク) の空き容量不足
- ④ 音声のオン/オフ
- ⑤ 録画/ライブ配信の開始/停止
- ⑥ スナップショットを撮る
- ⑦ 現在の映像画面を表示する (録画でタイムシフト機能をONにする場合)
- ⑧ 動画の経過時間 (録画/ライブ配信中のみ表示)
- ⑨ 撮影したファイルを保存するHDDの空き容量

6-3. 録画モード

6-3-1. (録画モード) 録画の手順

メイン画面で「録画」を選ぶと、録画モードのメニューが表示されます。

1. 初心者向け、中級者向け、上級者向けのいずれかで録画設定を行います。
2. 各設定画面で「準備完了」ボタンを押すか、録画モードのメイン画面で中央の赤いボタンをクリックすると、録画ウインドウに切り替わります。
(現在使っているパソコンの画面を録画する場合は、RECentralの画面が自動で消えます。)
3. ソフトの録画ボタン、AVT-C875本体の録画ボタン、もしくはキーボードのショートカットキーを押して録画を開始します。
4. 録画を終える場合は、ソフトの録画ボタンAVT-C875本体の録画ボタン、もしくはキーボードの同じキーを再度押します。



- ① 録画スタンバイ状態になります（録画ウインドウに切り替わります）
- ② 初心者向け（→16ページ）：かんたんな自動設定を利用します
- ③ 中級者向け（→17~23ページ）：5つのステップで項目ごとに設定します
- ④ 上級者（→24~25ページ）：好みに合わせた、より細かい設定が可能
- ⑤ タイムシフト（→26ページ）：タイムシフト機能のON/OFFを切り替えます
(タイムシフト機能は、「現在のPC」を選択する場合は使用できません)
- ⑥ これまでに保存した設定プロファイルの中から選んで切り替えます

6-3-2. 録画設定：初心者向け

使用する機器を選ぶだけで、録画のフォーマットや解像度、映像/音声ビットレートなどをすべて自動で設定します。

現在のパソコンを録画する場合は「現在のPC」を、他のパソコンを録画する場合は「他のPC」を、家庭用ゲーム機や各種映像機器/デバイスを録画する場合は「ゲーム機」を選んで「開始」ボタンを押してから、右のサムネイル画面では機器からの映像が表示されましたら、「準備完了」ボタンを押して録画ウインドウに切り替わります。



- ① 使用する機器を選び「開始」をクリックすると、サムネイル画面が表示されます
- ② 選んだ機器によってすべて自動で設定されます
- ③ サムネイル画面（機器からの映像をプレビューします）
- ④ クリックすると録画ウインドウに切り替わります

6-3-3. 録画設定：中級者向け

「使用する機器」「ビデオソースを選択」「オーディオソースを選択」「映像設定」「ショートカットキー」の5つの項目ごとに録画設定をします。中級者向けの設定方法です。タブで各項目を切り替えて設定を行なってください。

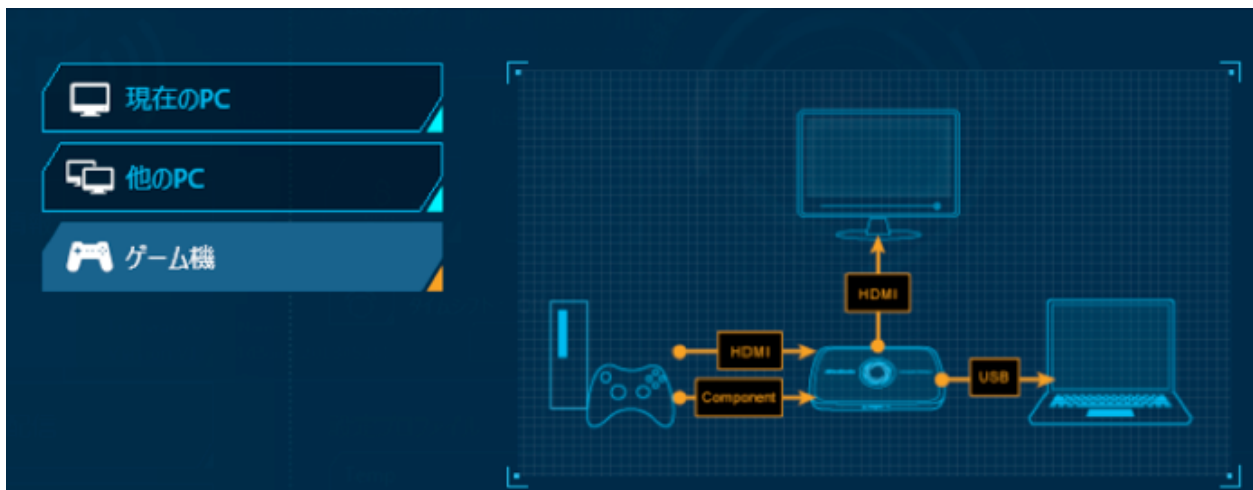


- ① 左のタブに切り替えます
- ② 右のタブに切り替えます
- ③ クリックすると録画ウインドウに切り替わります

【1. 使用する機器】

使用する機器を選びます。AVT-C875を取り付けたパソコンを録画する場合は「現在のPC」、その他のパソコンを録画する場合は「他のPC」、家庭用ゲーム機や各種映像機器/デバイスを録画する場合は「ゲーム機」を選んでください。

右側には選択した機器との接続図が表示されます。図のとおりケーブルが接続されているか確認してください。



【2. ビデオソースを選択】

使用する機器から、映像をどの端子で出力しているかを選びます。「HDMI」「コンポーネント」のいずれかを選んでください。また、下の「映像の調整」をクリックすると、より細かい映像の調整ができます。

HDMIを選択する場合は、調整できる項目は「標準（16-235）」「拡張（0-255）」の2つです。



コンポーネントを選択する場合は、調整できる項目は「輝度」「コントラスト」の2つです。



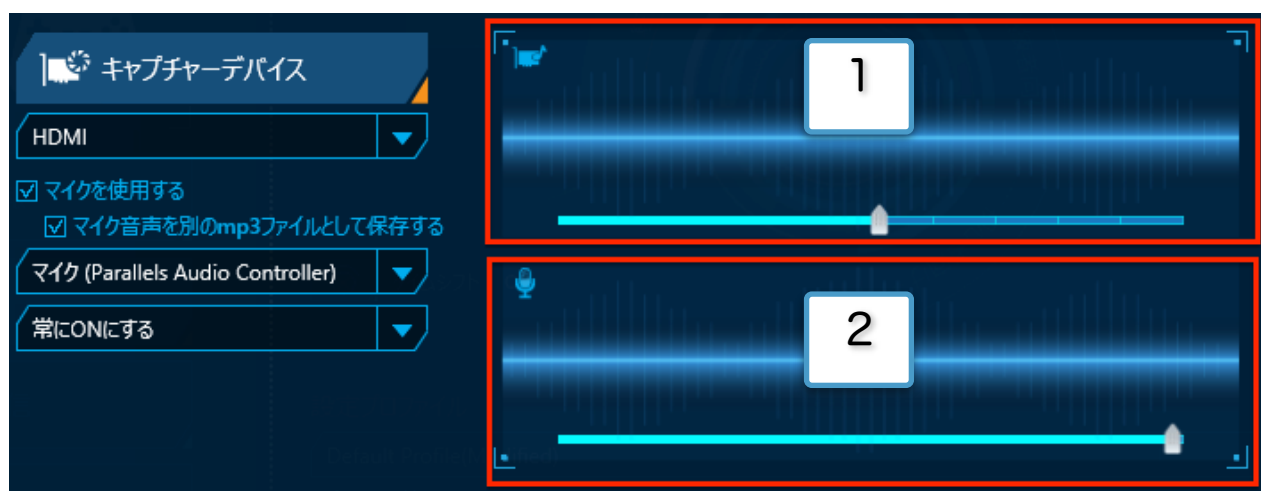
【3. オーディオソースを選択】

使用する機器からの音声を、どの端子でパソコンに入力しているかを選びます。ケーブルを接続すると自動で設定されます。別の入力端子に切り替える場合は、▼でメニューを開いて選択してください。

パソコンにマイクをつなぐと「マイク」にチェックが入ります。（マイクを認識しない場合は、RECentralを再起動してください。）マイクをつないでいても、チェックを外せばマイクはOFF状態になります。

また、「マイク音声を別のmp3ファイルとして保存する」にチェックを入れると、マイク音声をmp3形式の別ファイルとして保存できます。

右側のつまみを左右に動かすと、キャプチャーデバイス（AVT-C875）・マイクの音量（録画・PC環境での再生）を調整することができます。



- ① キャプチャーデバイス（AVT-C875）の音量（録画・PC環境での再生）
- ② マイクの入の音量（録画・PC環境での再生）

【4.映像設定】

映像のフォーマットや解像度、映像/音声ビットレートなどを設定します。
設定できる項目は右の表のとおりです。項目ごとにいずれかの設定を選んでください。
また、一番下には、その設定での「録画可能な時間」とハードディスクの使用状況が表示されます。

映像のフォーマット

MP4 (H.264+AAC)

解像度

1920x1080

映像ビットレート

60.0 Mbps

音声ビットレート

256kbps

フレーム

30

録画可能な時間: 08h:11m:19s

■ 使用容量: 242.65GB

■ 空き容量: 211.95GB



※映像ビットレートは**60.0 Mbps**を設定する場合
(画質：高い サイズ：大きい)



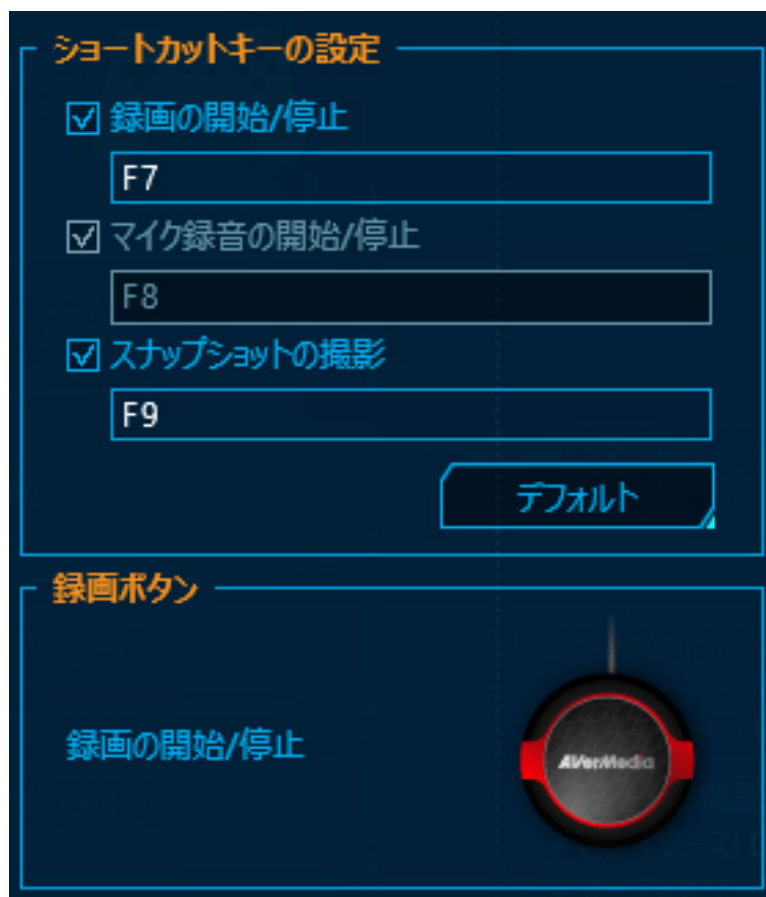
※映像ビットレートは**1.0 Mbps**を設定する場合
(画質：低い サイズ：小さい)

映像のフォーマット	MP4 (H.264+AAC) 、 TS (H.264+AAC)
解像度	1920×1080、1680×1050、1280×1024、1440×900、1360×768、 1280×800、1280×768、1280×720、1024×768、800×600、 720×576、848×480、768×480、720×480、640×480、 640×360、576×360、720×240
映像のビットレート	0.3～60.0 Mbps
音声のビットレート	256、192、128、96、64、32 kbps
フレーム	60、50、30、25、24、20、15 (フレーム/秒) ※使用する解像度により制限があります。

【5. ショートカットキー】

「録画の開始/停止」「マイク録音の開始/停止」「スナップショットの撮影」の3つを行うショートカットキーを設定します。標準設定は「録画の開始/停止」がF7キー、「マイク録音の開始/停止」がF8キー、「スナップショットの撮影」がF9キーに設定されています。

また、「AVerMedia LIVE GAMER HD (AVT-C985)」付属の専用録画ボタンをUSB接続して使用することができます。



【6. 設定プロファイル（設定プロファイルを保存・読み込む）】

これまでに保存した設定プロファイルの中から選んで設定を切り替えます。

「保存」を選ぶと現在の設定を上書き保存し、「別名で保存」を選ぶと設定プロファイルに名前をつけて保存することができます。

（設定が変更された状態で設定ウインドウを閉じたり、「準備完了」ボタンを押した場合、設定プロファイルを上書きするか確認されます。）



6-3-4. : 上級者向け

好みに合わせて、より細かく録画設定をします。上級者向けの設定方法です。
設定項目は「中級者向け」とほとんど同じですが、各項目を1画面で設定していくことができます。設定が終わりましたら、「準備完了」ボタンを押して録画ウインドウに切り替わります。

- ① クリックすると録画ウインドウに切り替わります

【1. プラットフォーム】

使用する機器を「現在のPC」「他のPC」「ゲーム機」の3つから選びます。
(※中級者向けの「使用する機器」と同じです。)

【2. ビデオソースを選択】

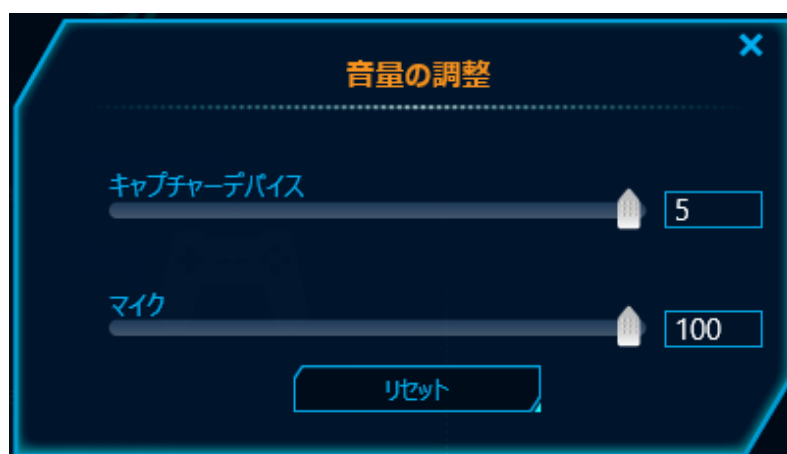
使用する機器から、映像をどの端子で出力しているかを「HDMI」「コンポーネント」のいずれかから選びます。「設定」をクリックすると、より細かい映像の調整もできます。
(※中級者向けの「ビデオソースを選択」と同じです。)

【3. オーディオソースを選択】

使用する機器からの音声を、どの端子でパソコンに入力しているかを選びます。ケーブルを接続すると自動で設定されます。別の入力端子に切り替える場合は、▼でメニューを開いて選択してください。

「設定」では、マイクの音量調整ができます。つまみを左右に動かして調整してください。つまみを左右に動かすと、キャプチャーデバイス（AVT-C875）・マイクの音量（録画・PC環境での再生）を調整することができます。

（※中級者向けの「オーディオソースを選択」と同じです。）



【4. 映像設定】

映像のフォーマットや解像度、映像/音声ビットレートなどを設定します。

（※中級者向けの「映像設定」と同じです。）

【5. ショートカットキー】

「録画の開始/停止」「マイク録音の開始/停止」「スナップショットの撮影」の3つを行うショートカットキーを設定します。

（※中級者向けの「ショートカットキー」と同じです。）

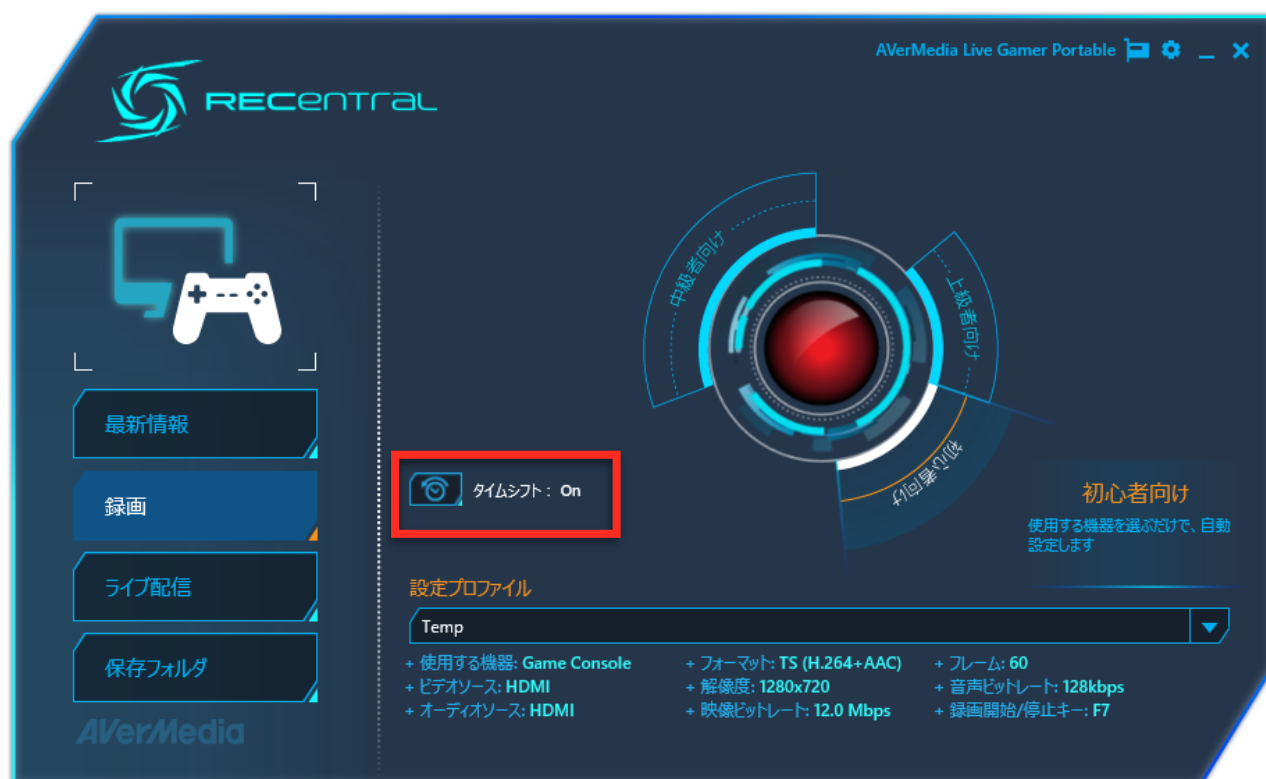
【6. 設定プロファイル（設定プロファイルを保存・読み込む）】

これまでに保存した設定プロファイルの中から選んで設定を切り替えます。「保存」を選ぶと現在の設定を上書き保存し、「別名で保存」を選ぶと設定プロファイルに名前をつけて保存することができます。（設定が変更された状態で設定ウインドウを閉じたり、「準備完了」ボタンを押した場合、設定プロファイルを上書きするか確認されます。）

（※中級者向けの「設定プロファイル」と同じです。）

6-3-5. タイムシフト機能

■ タイムシフトの使い方



タイムシフト機能は、時間をさかのぼって再生・録画ができる機能です。
録画モードのメニュー画面でタイムシフト機能のOn / Offの切り替えができます。
「On」にしておくと、録画ボタンを押していなくても、過去1時間分まで自動で動画を録画します。

※タイムシフト機能は、録画対象機器を「ゲーム機」と「他のPC」のいずれかを選んだ時しか実行できません。「現在のPC」のタイムシフトには対応していません。

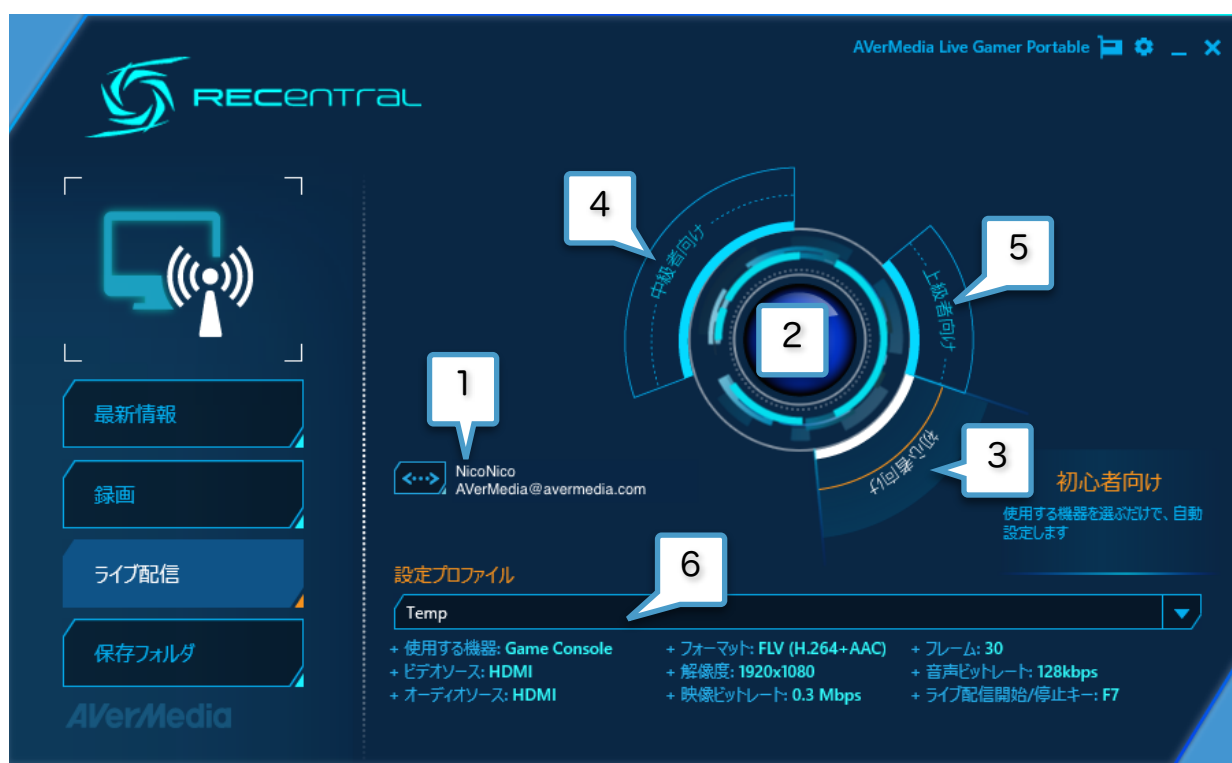
6-4. ライブ配信モード

6-4-1. (ライブ配信モード) ライブ配信の手順

メイン画面で「ライブ配信」を選ぶと、ライブ配信モードのメニューが表示されます。

1. 「ログイン」ボタンをクリックして、使用する配信サービスにログインします。
2. 初心者向け、上級者向け、上級者向けのいずれかでライブ配信設定を行います。
3. 各設定画面で「準備完了」ボタンを押すか、ライブ配信モードのメイン画面で中央の青いボタンをクリックすると、ライブ配信ウィンドウに切り替わります。
(※現在使っているパソコンの画面をライブ配信する場合は、RECentralの画面が自動で消えます。)
4. ソフトのライブ配信ボタン、AVT-C875本体の録画ボタン、もしくはキーボードのショートカットキーを押してライブ配信を開始します。
5. ライブ配信を終える場合は、ソフトのライブ配信ボタン、AVT-C875本体の録画ボタン、もしくはキーボードの同じキーを再度押します。

※ 各配信サービスでの詳細な配信手順：29~36ページ



- ① ログイン：配信サービスのアカウントを設定します
- ② ライブ配信のスタンバイ状態になります（ライブ配信ウィンドウに切り替わります）
- ③ 初心者向け：かんたんな自動設定を利用します
- ④ 中級者向け：5つのステップで項目ごとに設定をします
- ⑤ 上級者向け：好みに合わせた、より細かい設定ができます
- ⑥ これまでに保存した設定プロファイルの中から選んで切り替えます

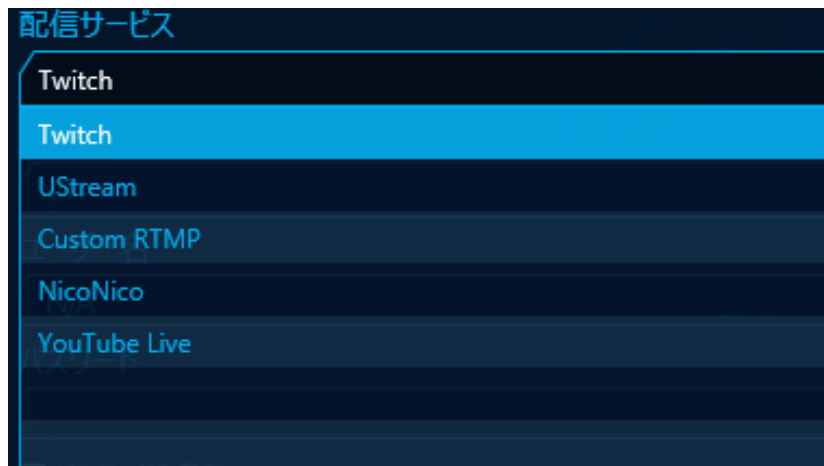
6-4-2. 配信サービスのアカウント設定

RECentralのライブ配信モードを利用するには、使用する配信サービスのアカウントが必要です。ライブ配信モードのメイン画面にある「ログイン」をクリックして、使用する配信サービスのアカウントを入力します。



利用する配信サービスを、「Twitch」「UStream」「NicoNico（ニコニコ生放送）」「YouTube Live」「Custom RTMP」の5つから選んでから、ユーザー名やパスワードなどを設定・入力してから、「接続」ボタンを押します。

※ 各配信サービスでの詳細な配信手順：29~36ページ

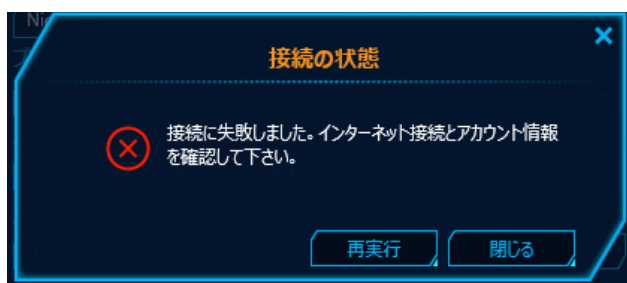


各配信サービスの配信手順

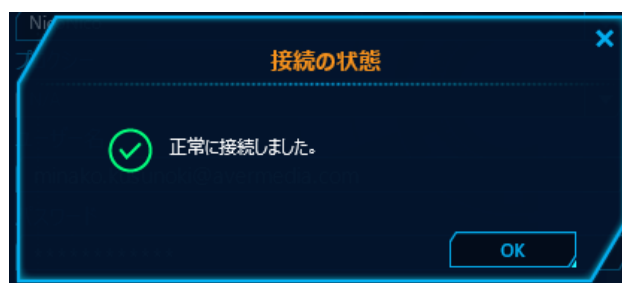
【1. ニコニコ生放送】

RECentralの配信機能を用いてニコニコ生放送で配信する場合は、最初に放送枠を取得しておく必要がありますので、RECentralを利用しニコニコ動画で生放送する前に、手順は以下とおりです：

※RECentralのライブ配信機能をニコニコ生放送で使う場合は、ニコニコ生放送の規制により、最初にニコニコ生放送側で放送枠を取る必要があります。ニコニコ生放送側では番組の放送枠を取得していない場合は、RECentral側ではニコニコ生放送のアカウント名とパスワードを正しく入力しても、ログインできません（「接続に失敗しました」というメッセージが現れます）。



【ログインに失敗した場合】



【ログインに成功した場合】

Step 1.

ニコニコ生放送のサイト（<http://live.nicovideo.jp/?header>）にログインします。



ニコニコ生放送ページに入ります。「放送する」というボタンを押します。画面の指示に従って、番組情報を入力して、最後は「放送を開始する」ボタンを押して放送枠を取得します。

新規番組登録

現在サービスタイム中(02:00 ~ 19:30) 各種割引、高画質配信がご利用いただけます。[詳細]

使い方

ニコ生専用の高画質配信ツールがダウンロードできます
プレイヤーからツイートする際にキャプチャ付で投稿できるようになりました！

タイトル(最大100文字) <small>【！】必須</small>	<input type="text" value="Hello1"/>
詳細(最大1000文字) <small>【！】必須</small>	<div> <div>Hello1</div> <div> </div> </div> <p> <small>(※)タグは<~/font>,
,<~/b>,<i><~/i>,<u><~/u> がご利用いただけます。</small> </p>
放送するコミュニティ <small>【！】必須</small>	<div> <div>コミュニティを選んでください</div> <div> <input type="text" value="AVT-2 (Lv.2)"/> </div> </div>
カテゴリの選択 <small>【！】必須</small>	<div> <div>一般(その他)</div> </div>
タグの設定	<div> <input type="text"/> <input type="button" value="ロックする"/> </div> <div> <input type="text"/> <input type="button" value="ロックする"/> </div> <div> <input type="text"/> <input type="button" value="ロックする"/> </div>
追加カテゴリの選択	<div> <div> <input checked="" type="radio"/> 顔出し…Webカメラを使用し顔を出しての放送。 <input type="radio"/> 追加する </div> <div> <input checked="" type="radio"/> 凸待ち…視聴者からのコンタクトを待つ放送。運営から来る場合もあります。 <input type="radio"/> 追加する </div> <div> <input checked="" type="radio"/> クラース待ち…ニコ生クラスがやってくる放送。 <input type="radio"/> 追加する </div> </div> <p>※動画紹介、R-18カテゴリの番組、及びコミュニティ限定番組は選択できません。</p>
予約利用	<div> <div> <p>予約機能を利用するといことがいっぱい！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プロダパーツを使って事前に告知できます ・ 開始時間(3分間)+30分番組を配信できます ・ 番組予約数ランキングに掲載されるチャンスも？！(R-18カテゴリを除く) </div> <div> <input type="checkbox"/> 予約機能を利用する </div> </div> <p>ポイントの新規購入</p>

公開範囲/タイムシフト/Twitterなどの設定を開く

近年、インターネットは気軽に個人の情報メディアとして 急速に広がっています。その一方で、インターネットの特性を悪用した、トラブルや犯罪などが多発しています。

トラブルや犯罪に巻き込まれないために、皆様自身の個人情報を了を導ずるに公開するなどの迷惑行為、コメントや放送内容に自分の個人情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレス、各種メッセージIDなど)を安易に公開しないなど十分ご注意ください。

登録された番組の情報は、ニコ生アラート(メール)等の受信設定をしているユーザーにメール等で通知されます。

確認する

【！】カメラをご使用の場合はボタンを押す前にカメラをPCに取り付けて下さい。

ページ 30

Step 3.

「本番開始」ボタンをクリックして、放送を本番開始します（放送枠を取得します）。



Step 4.

RECentralでライブ配信モードを選択します。ライブ配信モードのメニューで「ログイン」ボタンをクリックし、▼でメニューを開いて【NicoNico】を選択してから、アカウントのユーザー名とパスワードを入力して、【接続】ボタンをクリックします。



ニコニコ生放送について：

※ニコニコ生放送の制限により、他の配信サービスのように高画質に設定することができません。解像度や映像ビットレートは最大0.3Mbpsに制限されます。

※ニコニコ生放送の詳しい使用・設定方法・制限などは下記のサイトを参照することをお勧めします：

<http://nicowiki.com/encode.html>

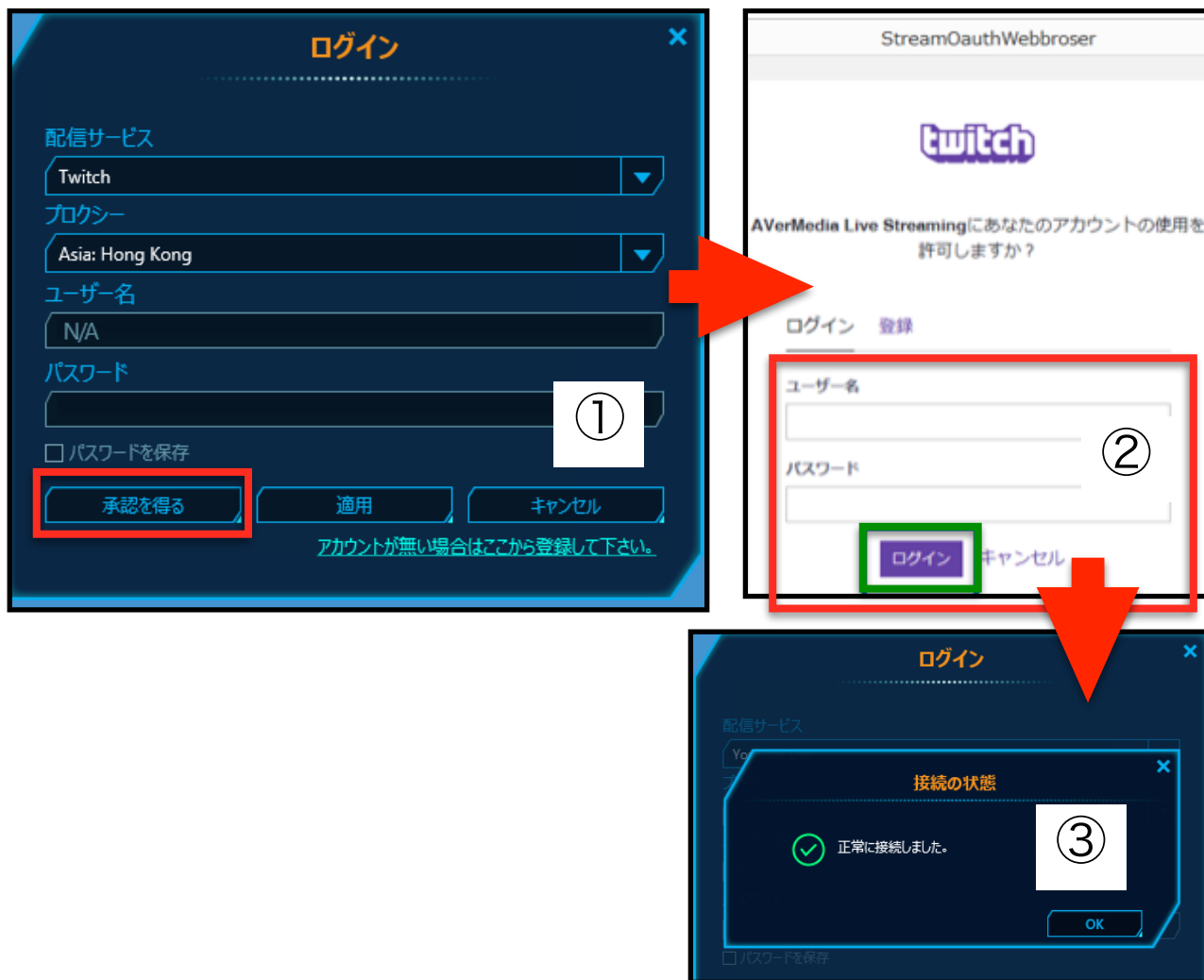
<http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/327.html>

<http://dic.nicovideo.jp/a/ユーザー生放送>

<http://bm2dx.com/live/fps-resolution.shtml>

【2. Twitch】

RECentralでライブ配信モードを選択します。ライブ配信モードのメニューで「ログイン」ボタンをクリックし、▼でメニューを開いて【Twitch】を選択してから、【認証を得る】ボタンをクリックすると、Twitchの認証ページが立ち上がり、「ユーザー名」と「パスワード」を正しく入力して【ログイン】をクリックします。



【3. YouTube Live】

Step 1：事前の準備 - クリエイターツールでライブ ストリーミングを有効にする

※YouTube Liveに関する詳しく説明は、下記のサイトをご参照することをお勧めします：

<http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/456.html>

1.

YouTube Liveを利用するには、ライブストリーミングサービスに認証済みアカウントを持つことが必要ですので、YouTubeの[クリエイターツール](#)のページを開き（※Google Chromeを使用することをお勧めします）、Googleのアカウントを選択/ログインしてから、左側のメニュー【チャンネル】→【ステータスと機能】の順にクリックして、「ライブ ストリーミング」という項目がありますので、「有効にする」をクリックしてください。

機能	ステータス	説明
収益受け取り	●	広告を使用して、動画を収益化できます。 収益受け取りの設定を表示
制限時間を超える動画	●	15分を超える動画もアップロードできるようになりました。 詳細
外部のアノテーション	●	外部のサイトまたはプロモーションパートナーに対してアノテーションのリンクを設定することができます。 詳細
カスタム サムネイル	●	独自の動画サムネイルをアップロードして使用できます。 詳細
有料コンテンツ	●	有料コンテンツを提供するには、有効な AdSense アカウントを YouTube アカウントにリンクしておく必要があります。 詳細
Content ID に関する異議申し立て	●	拒否された Content ID に関する異議申し立てについて、さらに異議申し立てを行うことができます。 詳細
限定公開動画と非公開動画	●	限定公開や非公開の動画をアップロードできます。 詳細
ライブ ストリーミング	●	ライブ イベント ストリーミングに申し込みます。 詳細

（※ もしライブ ストリーミングは既に有効になっている場合は、下記の画像のように「ライブ ストリーミング」が緑点灯の状態になっています。YouTubeLiveでのライブ配信ができる状態です。）

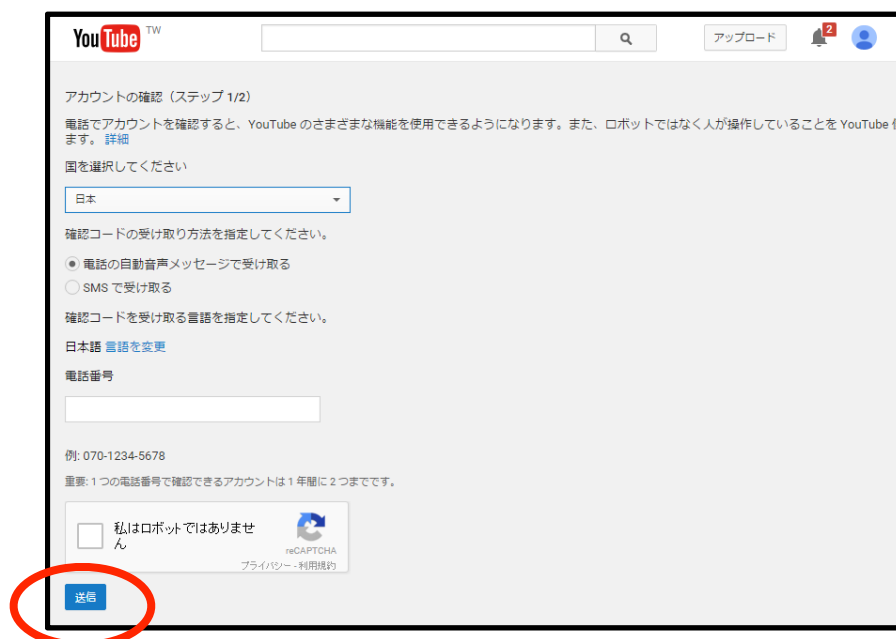
2.

YouTubeでチャンネル作成の表示がされますので、「続行」ボタンをクリックします。



3.

Google側はアカウントの確認の表示がされますので、国を選択して、確認コードの受取方法（電話もしくはSMS）、電話番号などを選択・入力してから、「送信」ボタンをクリックしてください。（「私はロボットではありません」という認証システムが現れる場合は、文字の隣のチェックボックスをクリックしてチェックを入れて認証を受けてください）。



4.

確認コードを正しく入力しまして、「送信」ボタンを押して、「YouTubeアカウントが確認されました。」と表示されましたら成功です。「次へ」ボタンをクリックします。



YouTube TW

アカウントの確認 (ステップ 2/2)

確認コードを記載したテキスト メッセージを 0988158408 に送信しました。お知らせした 6 桁の確認コードを下記に入力してください。

テキスト メッセージが届かない場合は、前に戻って「電話の自動音声メッセージで受け取る」を選択してください。

6 桁の確認コードを入力してください

送信

YouTube TW

✓ 確認済み

YouTube アカウントが確認されました。

次へ

利用規制が表示されますので、内容をよく確認してから、「同意する」ボタンをクリックします。



YouTube TW

利用規約

ライブ ストリーミングに関するこれらの規約（以下「規約」）は、コンテンツ ライセンス契約、コンテンツ ホスティング サービス契約、サウンド レコーデ
映像・音声契約、チャンネル配信契約、YouTube 利用規約（いずれも以下「契約」とする）を通じて Google と契約を締結したコンテンツ プロバイダ（以下
「プロバイダ」）を対象としています。プロバイダは、ライブ ストリーミングのアカウント機能を利用し、YouTube チャンネルを通じてコンテンツをライブ配信でき
（「アーカイブされたコンテンツ」）。ライブ コンテンツは YouT
ニティ ガイドラインに準拠する必要があります。本規約にこれと矛盾する規定があった場合でも、プロバイダは全世界において Google サービスのライブ コ
用するために必要な権利を有することを表明し、それを保証することとします。当該権利には、アーティスト、レコードレーベル、発行元、その他のロイヤ
から得た音楽の使用許可（公演権も含む）が含まれるが、これに限定されません。プロバイダはライブ コンテンツに関するすべての適用法、規則、規制に準
ます。ライブ コンテンツとアーカイブされたコンテンツ（存在する場合）は、Google とプロバイダ間で締結された契約に準じて適宜「プロバイダ コンテン
ジナル チャンネルコンテンツ」、「提供者のコンテンツ」となり、いずれも各契約の適用を受けることとします。プロバイダは、すべてのライセンス、登録
など（これに限定されない）、ライブ ストリーム提供地域におけるすべての規制要件を満たし、ライブ ストリームの提供期間中はこれらのライセンス（配信
も含む）、登録、同意、通知、承認を保持することとします。

同意する キャンセル

5.

画面が最初に戻りまして、先ほどと似たようなクリエイターツールの画面が表示されます。



【チャンネル】→【ステータスと機能】の順にクリックして、「ライブ ストリーミングを配信できます」と表示されましたら、ライブ ストリーミングが有効なっています。これでYouTube Live側の設定は終了です。



Step 2 :

RECentralでライブ配信モードを選択します。

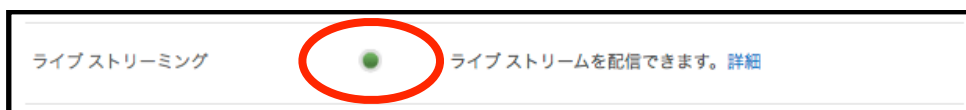
ライブ配信モードのメニューで「ログイン」ボタンをクリックし、▼でメニューを開いて【YouTube】を選択してから、【承認を得る】ボタンをクリックすると、Googleの認証ページが立ち上がり、画面の指示に従って「ユーザー名」と「パスワード」を正しく入力して【ログイン】をクリックします。最後は「AVerMedia Live Streamingが次の許可をリクエストしています」の画面が現れ、【承認】をクリックします。



※ ログインできない場合：

無効なアカウントもしくはパスワード

YouTubeの配信アカウントを作成・認証する際は、アカウント/パスワードを正しく入力しても、「無効なアカウントもしくはパスワード」というメッセージが表示されてログインができない場合は、YouTubeの[クリエイターツール](#)を開き、左側のメニュー【チャンネル】→【ステータスと機能】の順にクリックして、下記の画像のように「ライブ ストリーミング」は緑点灯の状態になっているかどうか、確認して下さい（緑点灯になっていない場合は、アカウント/パスワードを正しく入力してもログインできません）。ライブ ストリーミングを有効にしていない（緑点灯になっていない）場合は、本書の33~36ページの説明の通りに、ライブ ストリーミングを有効にしてから再度試してください。



【4. Ustream】

RECentralでライブ配信モードを選択します。

「ログイン」ボタンをクリックし、▼でメニューを開いて【UStream】を選択してから、アカウントのユーザー名とパスワードを入力して、【接続】ボタンをクリックします。



6-5. 一般設定



- ① 表示する言語を変更します
- ② RECentralのウィンドウの透明度を変更します
- ③ 録画/ライブ配信ウィンドウの右上に、状態を示すアイコンを表示するかを設定します
- ④ チェックをつけるとOS起動時にRECentralが起動します
- ⑤ 録画ファイルの保存先を設定します
- ⑥ プロファイルの削除、読み込み、保存ができます
- ⑦ HDCP検出機能を **オン** / **オフ** :
 - ・ iPhone / iPad / iPod touch (以下、「iOSデバイス」) を録画・ライブ配信する場合、iOSデバイスの仕様上、【HDCP検出機能】を**オフ**にすると、iOSデバイスの映像を録画・配信することが可能となります。なお、「HDCP検出機能」を**オフ**にしても著作権保護されたコンテンツを録画・配信できません。あらかじめ承知おきください。
 - ・ 「HDCP検出機能」が**オフ**になっている場合は、HDMIケーブルでPS3などを接続をしている場合、映像の表示（ソフト、パススルー）ができなくなります（黒い画面/No Signal）。PS3などの映像を表示する場合は、「HDCP検出機能」を**オン**にしてください。（但し、HDCPがかけられていますので、映像の表示はできますがキャプチャーすることができません。）
 - ・ 詳しくは[AVT-C875の製品ページのQ&A](#)、若しくは操作・設定内容を参照することをおすすめです。（[PDFで表示](#)）
- ⑧ バージョン情報：
RECentral、AVT-C875のドライバー、AVT-C875のファームウェア（FW）

7. XSplit Broadcasterの使い方

7-1. XSplit プレミアムギフトカードの登録

AVT-C875 / AVT-C875-USF4C付属の「XSplitプレミアムギフトカード (XSplit Broadcaster Gift Certificate)」に記載した、XSplitの [AVerMedia製品ご購入者様専用サイト](https://www.xsplit.com/buy/?pp=WWW_AVERMEDIA&provider=avermedia&lang=ja#redeem) (https://www.xsplit.com/buy/?pp=WWW_AVERMEDIA&provider=avermedia&lang=ja#redeem) にアクセスし、登録したXSplitユーザーのメール (Email)、パスワード (Password)、XSplitプレミアムギフトカードに記載した商品券コード番号を入力し、画面の指示に従って「XSplit プレミアムギフトカード」の登録を進めてください。

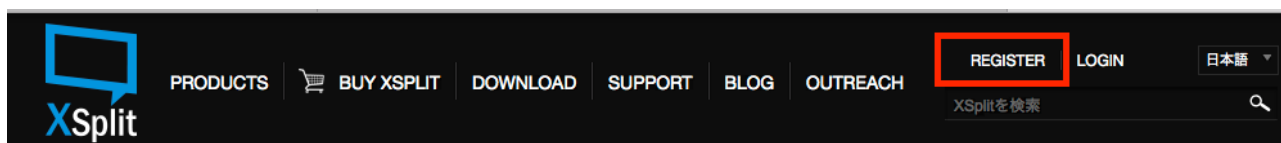


※XSplitの無料期間は三ヶ月 (AVT-C875) /一年 (AVT-C875-USF4C) です。

その後はお客様ご自身でXSplitライセンスをご購入下さい。

※XSplitアカウントを持ってない方は、[XSplit公式サイト](https://www.xsplit.com/?lang=ja)

(<https://www.xsplit.com/?lang=ja>) にアクセスし、「登録 (REGISTER)」を選択し、無料の新規ユーザーアカウントを作成・登録してから、「XSplit プレミアムギフトカードの登録手続きを行います。」



7-2. XSplit Broadcasterの設定・使用

Step 1.

AVT-C875を付属のUSB 2.0ケーブルでPCと接続します。

※USBハブの使用は避けてください。

Step 2.

[AVerMedia公式サイト](http://www.avermedia.co.jp/download/index.html) (<http://www.avermedia.co.jp/download/index.html>) にアクセスし、AVT-C875 キャプチャーデバイスの専用ソフト「RECentral (Windows版)」及びドライバー (Windows版) の最新バージョンをダウンロードしてください。

ダウンロードが完了したら、アイコンをダブルクリックしてインストーラーを立ち上げ、「AVerMedia RECentralをインストールします」を選んで、画面の指示に従ってインストールを進めてください。ドライバー/ソフトが正しくインストールされましたら、AVT-C875のLEDインジケーター (状態ランプ) の色は「全体が青く光る」で点灯という待機状態になります。

Step 3.

[XSplitの公式サイト](https://www.xsplit.com/?lang=ja) (<https://www.xsplit.com/?lang=ja>) にアクセスし、「XSplit Broadcaster」の最新バージョンをダウンロードしてください。ダウンロードが完了したら、アイコンをダブルクリックしてインストーラーを立ち上げ、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

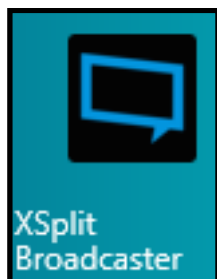
※XSPlitにつきましては、下記のサイトをご参照することをお薦めします：

<http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/299.html>

http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/371.html#id_57ae44fd

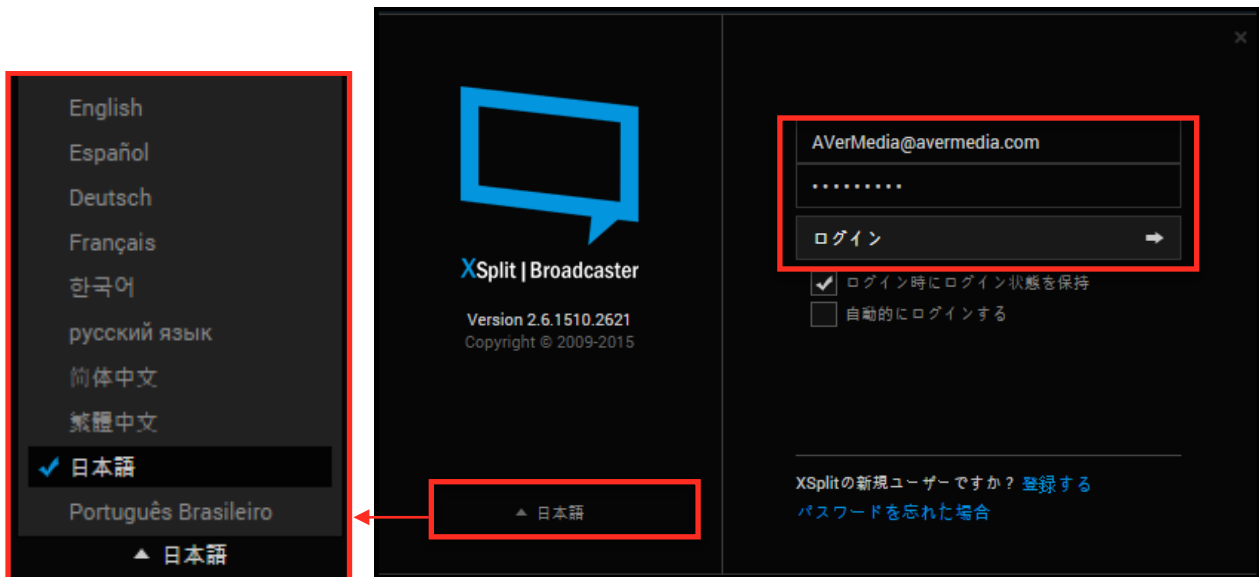
Step 4

デスクトップの「XSplit Broadcaster」のアイコンをダブルクリックして、ソフトを起動します。



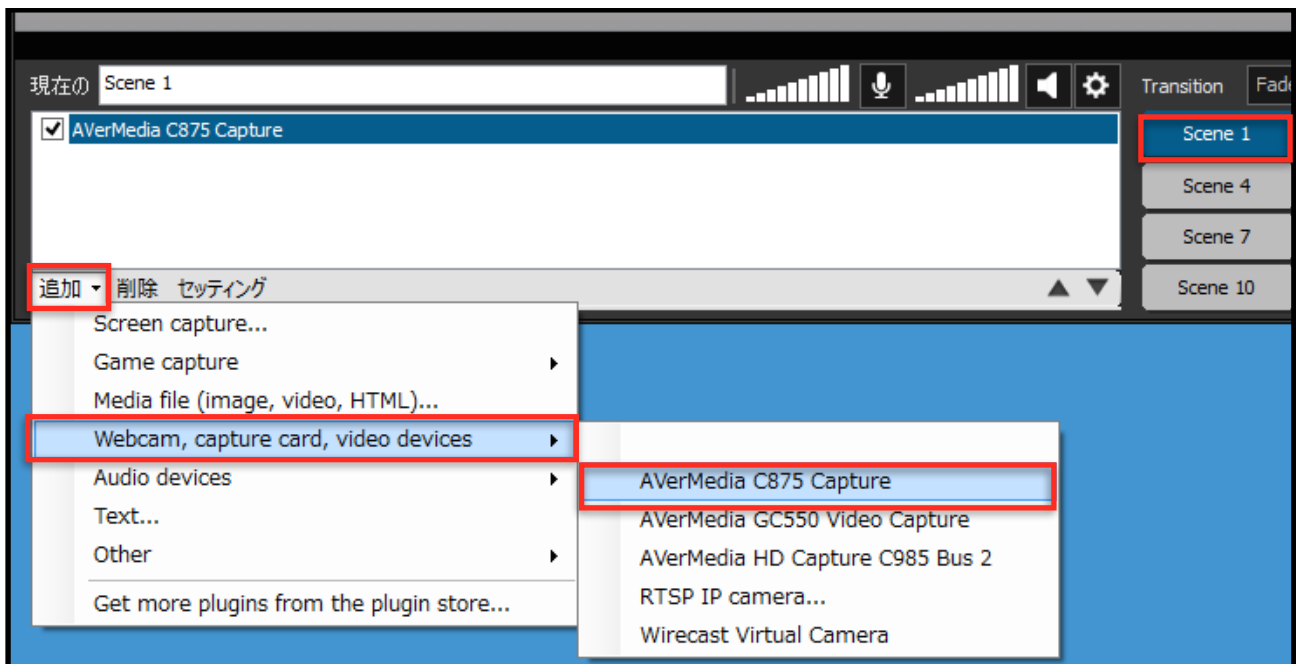
Step 5.

ログイン画面にて、XSplitユーザーのメール（Email）、パスワード（Password）を入力し、「ログイン」をクリックします。言語設定を日本語にすれば、ソフトは日本語で表示します。



Step 6.

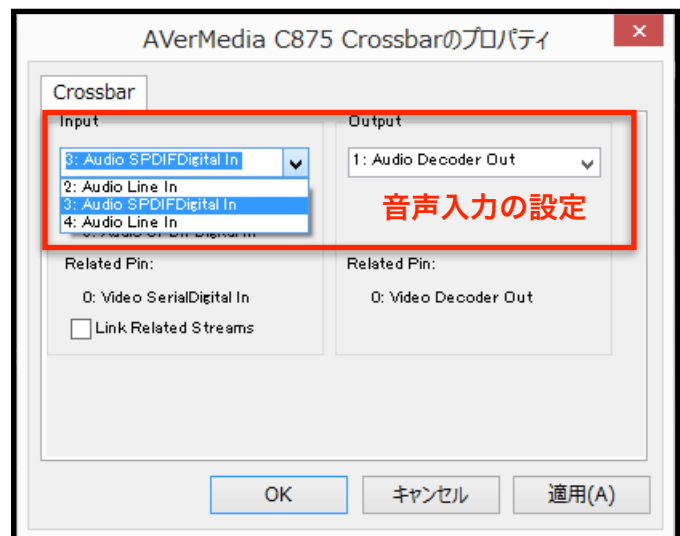
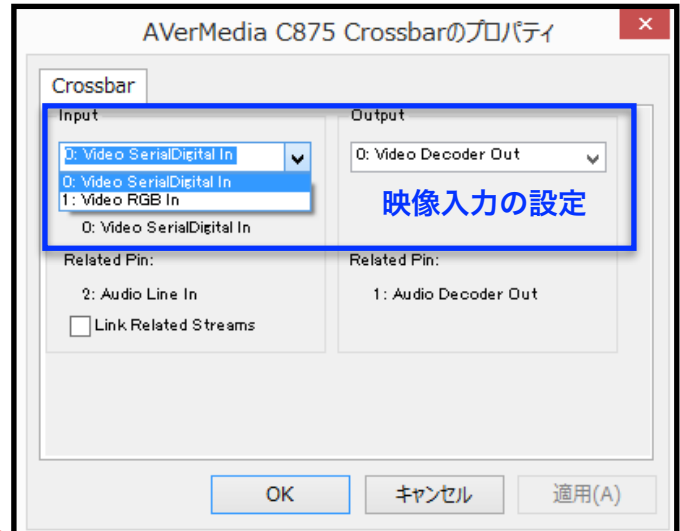
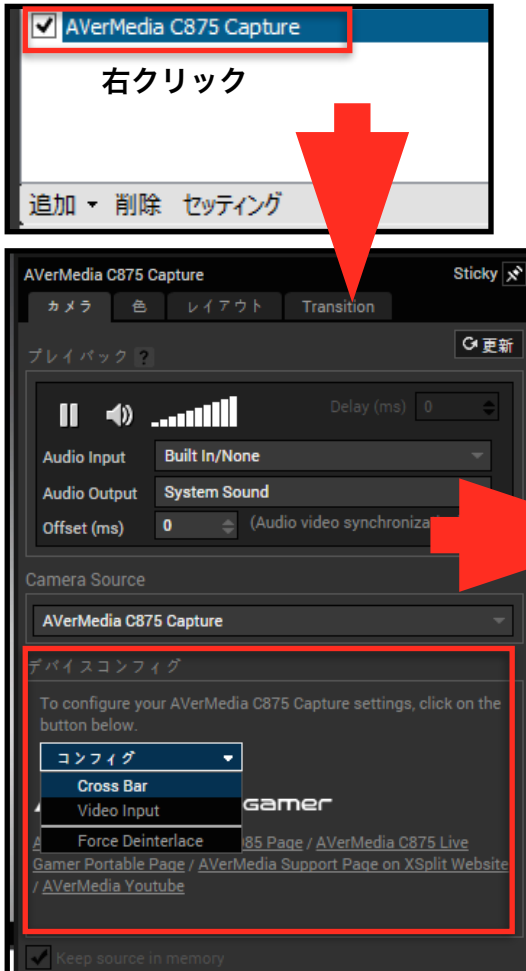
シーン（Scene）を選択してから、【追加（Add）】→【Webcam, capture card, video devices】の順に、本製品（AVT-C875）をクリックすると、追加したソースがXSplitのプレビュー画面に表示されます。



【入力端子を設定する場合】

入力端子（HDMI入力もしくはコンポーネント入力）を切り替える場合は、追加したAVT-C875の上で右クリックして、【コンフィグ】をクリックし、▼でメニューを開いて【Cross Bar】を選択すると、細かい設定ができます。

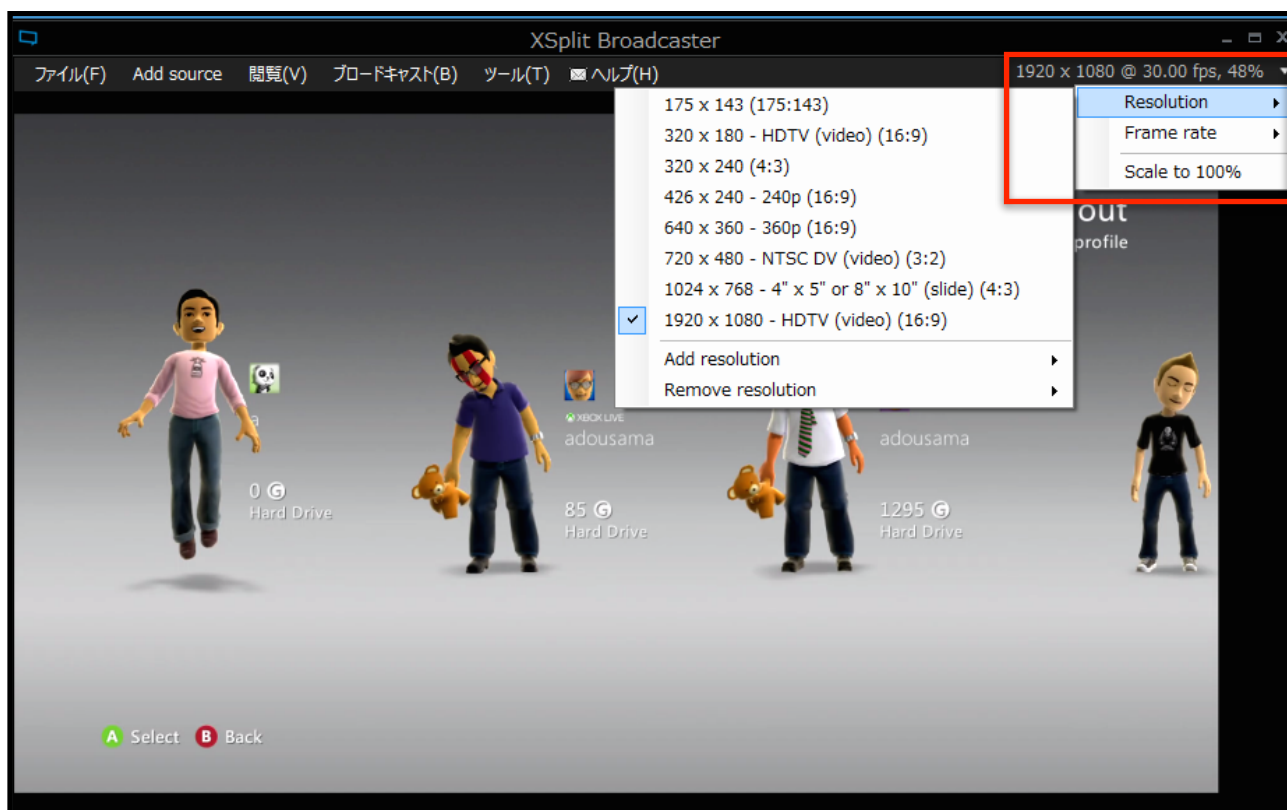
設定を変更したら、【適用】もしくは【更新】をクリックしてください。



Output	Video Decoder Out (映像入力)	Input	0: Video SerialDigital In (AVT-C875のHDMI映像)
	Audio Decoder Out (音声入力)		1: Video RGB In (AVT-C875のAV IN映像)
			2: Audio Line In (AVT-C875のAudio In音声)
			3: Audio SPDIFDigital In (AVT-C875のHDMI音声)
			4: Audio Line In (RCA音声) (AVT-C875のAV IN音声)

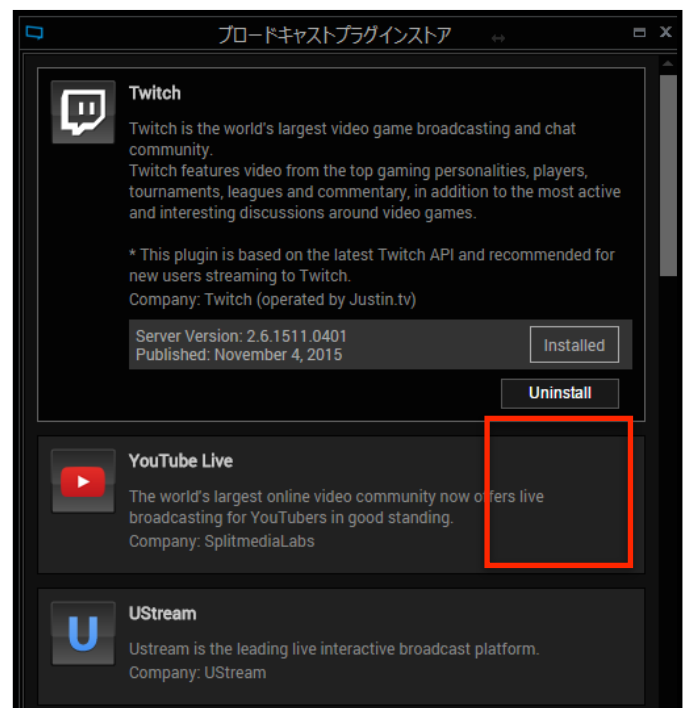
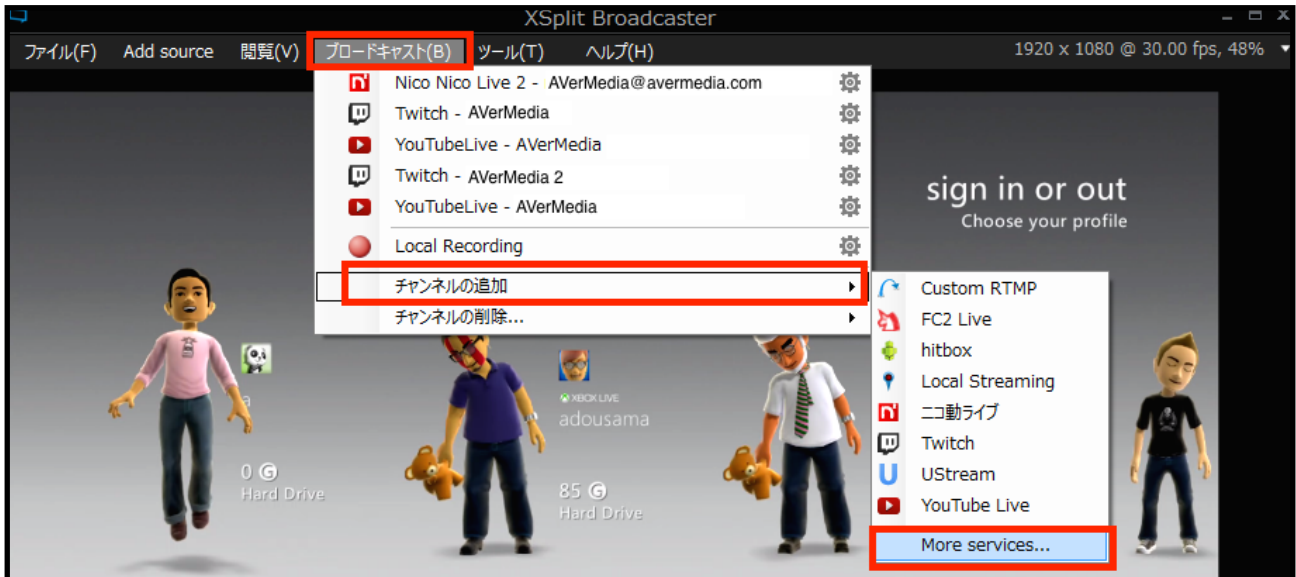
【解像度・フレームレートを設定する場合】

下の画面のように、▼でメニューを開いて録画・ライブ配信の解像度（Resolution）やFrame rate（フレームレート）を設定することができます。



Step 7.

【ブロードキャスト (Broadcast)】メニューから【チャンネルを追加 (Add channel...)】をクリックして、ライブ配信したいチャンネル（ニコニコ生放送、Twitch、UStream、YouTube Live、FC2 Liveなど）を選択して、配信チャンネルの設定を行います。「続き」を押せば、使用・削除したいライブ配信チャンネルを追加 (Install) /削除 (Uninstall) することができます。



Step 8.

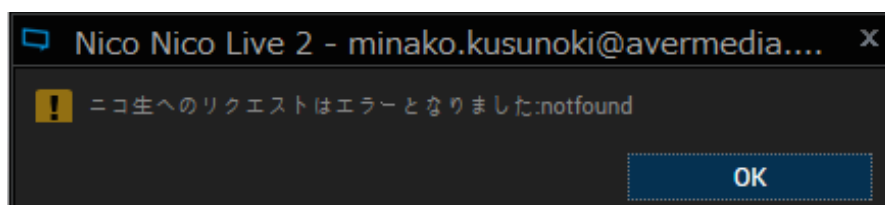
再度、【配信】メニューから設定したライブ配信チャンネルをクリックしてから、ライブ配信を開始します。

録画したい場合は、【配信】メニュー → 【Local Recording】の順にクリックすると、録画を開始します。



ニコニコ生放送について：

※注意：ニコニコ生放送を行う場合は、ニコニコ生放送の規制により、最初にニコニコ生放送側で放送枠を取る必要があります。ニコニコ生放送側では番組の放送枠を取得していない場合、ライブ配信ソフト（XSplitt側）ではニコニコ生放送のアカウント名とパスワードを正しく入力しても、ログインできません（「ニコ生へのリクエストはエラーとなりました: notfound」というメッセージ）が現れます）。



【ログインに失敗した場合】

※ニコニコ生放送につきましては、詳しい使用・設定方法・制限などは下記のサイトをご参照することをお勧めします：

- ・ <http://nicowiki.com/encode.html>
- ・ <http://www18.atwiki.jp/live2ch/pages/327.html>
- ・ <http://dic.nicovideo.jp/a/ユーザー生放送>
- ・ <http://bm2dx.com/live/fps-resolution.shtml>
- ・ <http://blog.livedoor.jp/nico2videos/archives/6891333.htm>
- ・ <http://help.fc2.com/livechat/manual/Home/live/fc2xsplitt.html>
- ・ <http://looooooooooop.blog35.fc2.com/blog-entry-661.html>

8. 使用上のご注意

情報

- ・本製品は、第二種情報装置（住宅地域又はその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しております。しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に接近してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。この説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

顧客プライバシー保護

- ・AVerMedia Technologies はお客様との取引やサービスを提供するためにお客様の個人情報を収集し、その範囲内で収集した個人情報を利用します。また、収集したお客様の個人情報は、お客様の承諾を得ない第三者には提供・開示しません。

製造元：AVerMedia Technologies

Webサイト：<http://www.avermedia.co.jp>

安全のために、必ずお読みください

警告：この警告を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

（注意：取り付け・接続の際は、以下を厳守してください。感電・火災・発煙の原因となります。）

- ・本製品は、VCCIクラスBに基づき、家庭環境で使用することを目的に設計されています。
- ・本製品の使用にあたり、この説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- ・安全のため接続手順をこの説明書に従って行ってください。
- ・添付品または指定品をご使用ください。

- ・ 体に帯電した静電で部品が壊れる恐れがありますので、本製品の回路部分には直接手を触れないでください。
- ・ 本製品の基板部分には直接手を触れないでください。基板には尖っている部分があります。誤って触れるとけがの原因となります。
- ・ 本製品は子供が手を触れないようにしてください。
- ・ 本製品の分解・改造をしないでください。
- ・ 本製品に他の家電製品を近づけて使用した場合、重心障害を起こすことがあります。
- ・ 作業の前に、本製品を接続する機器および周辺機器の電源を切り、コンセントから抜いてください。
- ・ 本製品の動作中、停電や電源を落とした場合は、正常に録画ファイルの保存ができなかったり、ファイルの消失が発生する可能性があります。
- ・ 極端な温度の中で本製品を使用しないでください。
- ・ 火災や感電の原因となるので、電源をいれたまま移動しないでください。
- ・ 火災や感電の危険があるので、本製品をぬらしたり、ぬれた手で扱わないでください。
- ・ 火災や感電の危険がある場合は、本製品を自身で修理組み立てを行わないでください。
- ・ 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

お問い合わせ

- ・ ご購入前の製品に対するお問い合わせ、その他のご質問、ご購入後の製品の修理と技術的なお問い合わせ：
アバーメディアサポートセンター：AVT.Japan@avermedia.com
※受付時間9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
- ・ XSplit Broadcasterに対するお問い合わせ、その他のご質問：
<https://support.xsplit.com>

修理について

- 保証期間中（ご購入日から2年間）の自然故障につきましては無償修理の対象となります。
- 自然故障以外、または保証期間外の有償修理をご希望の場合、先に修理金額をお知らせします。その上で、修理をお受けになるかご検討ください。修理依頼いただかない場合は、有料で返送いたします。
- サポート対応は日本国内のみとなります。
- 保証（無償交換）を受ける為には、レシートなどのご購入履歴のわかるものをご購入された正規販売店にご提示いただく必要があります。お客様におかれましては、レシートなどのご購入履歴のわかるものを大切に保管していただきますようお願いいたします。
- 製造地：台湾（アクセサリーを除く）
- 仕様および外観は製品改良のため、予告なく変更されることがあります。

お客様 お名前

お買い上げ日： 年 月 日

ご住所

販売店押印欄

TEL

- 「AVerMedia」はAVerMedia Technologies, Inc.の商標（または登録商標）です。その他、記載されている全ての商標は各社の所有物です。
- 本製品で記録したものを、私的な目的以外で著作権者や他の権利者の承諾を得ずに複製・配布・配信することは著作権法や国際条約の規定により禁止されています。
- 本製品の使用によって生じるあらゆる直接的・間接的損害に関して、AVerMedia Technologiesは一切の責任を負いません。
- 記載されているすべての商標は各社の登録商標または商標です。
- 並行輸入品にご注意ください：
並行輸入品には輸入元の国・地域が発行した地域保証が付与されますが、地域保証はその地域内のみが適用範囲となります。日本国内での正規保証が適用されません。現状、サポートセンターの人的・物的な対応余力、及びそれら海外仕様製品に係る技術的ノウハウ等の観点から、修理・メンテナンスなどのアフターサービスを行うことができません。また、これら並行輸入品のご購入に関するトラブルにつきましても、弊社では対応いたしかねます。ご理解のほどお願い申し上げます。